京城日報

定價 每月一部金五十錢 前金一圓五十錢 三ヶ月 六ヶ月 … 一ヶ年 …
廣告料 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

國防省を設けよ

軍備縮小即ち國防統一

政友會代議士 陸軍少將 津野田是重

第四十五議會に於て、衆議院が可決した我黨の提出に係る軍備縮小に關する建議案の實施に就ては吾々は決して努力を惜むものではない。然し軍當局が之を如何なる程度に實施せんとするものであるか、必ずしも建議案の主旨に據るものであるか否かは政府の責任に屬くものである。只我輩の云ふ軍備縮小は世間の云ふ意味と多少趣きを異にするもので必要以上の人員を減じて精鋭なる武器の設備を完全にし、國家の防備は何處までも堅固に行はんとするものである。

抑も防備なるものは吾人の衣服の如きもので、寒暖の時候に應じて適宜に調節しなければならぬ。而して一國の人口地理財政の關係も之を考へて防備の程度を定めなければならぬ。米國があれ程の厖大なる面積と人口と富力とを有し乍ら、尚且つ大なる防備を要しないと云ふことは、周圍の情況が之れを要しない爲に出來てゐるからである。之れに反して佛國が大なる軍備を必要とすることは獨逸に隣接してゐる關係があるからである。惟ふに現在の我國が必要とする軍備は恰も春秋の衣服に相當する中間的程度のものであれば、…綿入れの必要はないけれども、單衣だけでは風を引く心配がある。そこで建議案の如き主旨の縮小を最も適當と考へた次第である。

即ちあれは現在の二十一ヶ師團を十五六ヶ師團に縮小し、兵役年限を一年四ヶ月に縮小するものである。國民黨の云ふ處に依れば、一ヶ年の教育を以て充分なりとしてゐるけれども、吾々の考へる處では下級幹部を養成する必要上、最少一年四ヶ月の教育を要するものである。斯くして軍隊の幹部は國民皆兵の主義から見て能ふ限り職業的軍人の幹部を減ずるのが至當と信じてゐる。軍費の削減は即ち之れから割出した四千萬圓の削減である。國際的なる軍備縮小論者は將來の平和を信じて居るけれども、絕對の平和は人類が爭鬪生存の原理に反するもので、勝ち小なり必ず爭鬪の起る時のあるは斷言するに躊躇せぬ。故に國防の必要は何れの時と雖も變りないものである。

將來の國防に就ては吾人の…して現在の陸海軍を一個の國防機關として…一して…統一…國防…であつて、國防の…省を設けなければならぬものである。

棉業不振の對策

農商務省事務官 石井銀彌氏談

本邦綿絲布貿易の減退が、戰後世界的不況の影響を蒙つたものであることは疑ひを容れぬ。殊に本邦綿絲布の主要輸出先たる支那の如き、歐洲大戰以來好況を續けた農産物の輸出が一頓挫を來した爲めに購買力を減ずるに至つた。一方我國の綿絲布價は國內需要の増加、勞銀の高騰等の關係に因つて外國品に比して比較的高價に失し、戰時外國品の杜絕せるに乘じて獲得した印度支那南洋等の市場も歐米品の復活と共に漸次に驅逐されんとする形勢を馴致するに至つた。今後此大勢に順應して外國品に對抗して行くには種々の方法もあらうが、第一に必要なのは生産費の増加を阻むることゝ從來の粗製濫造の弊を改めることである。前者に對しては現在では申分なき迄に行つてゐる。後者は現在輸出織物同業組合聯合會で輸出品の檢査を勵行しつゝあるが未だ遺憾の點が少くない。夫れに本邦紡績業に對して根本的の死活問題とも云ふべきは、最近勃興して來た支那の紡績に對して如何なる方策を取るべきやの問題である。而も本邦紡績業に取つての最大なる打擊は彼の我勞銀の著しい騰貴である。支那は勞働力の豐富な上に勞銀が低廉であるから多數の勞働者を必要とする紡績業に取つては寧ろ支那に斯業を創始した方が有利である。此方針によつて我紡績業者が最近支那に工場を設置すべく努力しつゝあるのは國際經濟上當然の歸結であつて、現狀の儘で推移する時は本邦の綿輸出紡績業者の大部…

山東撤兵の狀況

濟南に駐屯しある步兵第四大隊は去る十二日正午を以て警備區域の限度とし十三日を以て完全に撤退を終り又濟南を始め坊子、張店、高密、膠州等各所に分屯する憲兵隊も殘らず引揚げ尚坊子駐屯の青島守備步兵司令部及び同所居留の步兵二個中隊も四月二十三日迄に完全に支那巡警に引繼ぎを了して青島に引上げ第二期撤退部隊として四月廿八日青島出帆の御用船にて門司經由歸國し尚坊子鐵道部隊は第三回撤退部隊として五月十二日…其他の…撤退すべき豫定である而して現在青島に駐屯して居る第三大隊は軍司令部の解散迄同所に駐屯する事となつて居るが軍司令部の解散期は何時であるか不明であるが今年一杯には實施さるゝに至るべく從つて青島駐屯大隊は遲くも來る十月頃迄には撤退するに至るだらうと觀測されて居る

徹底的に財界を整理せよ

貴族院議員 阪谷芳郎

平和克復の後、國民の生活は其の極に達し之に對し何等の救濟策の施されぬうち、昨今に於て株の暴落等に依つて財界に異狀の變調を來したのは當事者が不用意の然らしむる處とは云へ、寔に慨嘆に堪へぬ次第である。但し其の動機を稽べずして徒らに結果をのみ云爲するは識者の爲す可からざる事ではあるが、日露戰役の後を享けた我經濟界の事實に徴しても今日に於て此の結果を豫測する事は當然の歸趨なのであるから、少くも當事者は豫め之の…を玆に…

…現存の大勢は…へ…如何にして…を…、…し、…て…、…出來るであらう。…久しい輸入超過…

別天地

東京より 目黒行人

▲國民黨は四月二十九日を以て第四十五議會報告書を發表した。第一章より第十章に亘つて内外諸政を論じて居るが、今その結論の一部を玆にかゝげてみやう。

▲『世界に於けるあらゆる新思想は期せずして我國に侵入し、何ら批判もなく我國民は之と同化せしむるのは、一は以て教育に俟つべきものがなくてはならぬが、先づ以てその憂によらねばならぬと考へる。徒らに壓迫を嚴くして以て之を防止せんと企つるが如きに至つては僞々以て國家を誤るものと云ふべきである』

▲『凡そ國家の憂ふべきはその國民にして生活の安定を得ざるより大なるはない。思想界に於ける動搖も經濟界に於ける困難も皆是より來るものがなくてはならぬ。貿易の不振、事業界の減退せんとする我國の現狀に於て徒らに一日を推移せば其の結果は果して如何、此の如くにして尚且國民に對する生活上の安定を確保し得べしと爲すのであらうか』

▲『此時に方り克くこれを匡救し得べきものは必ずや身を以て國家に捧ぐるの誠意と、國民をして心服せしむるに足るべき信望とを有する者でなければならぬ。果して然りとすれば現政府なるものは先づ己を戒飭して過激論の實を擧げ、行政財政の整理を斷行して現狀の大整理を實行し、範を天下に示さねばならぬ筈である』

▲それから思想論及革新論に入り『今や我國の政界は遺憾ながら此點によつて蔽たされて居る。之を打破し之を革新するにあらざれば殆ど何事をも爲し得ざる狀態ではあるまいか。吾黨は自ら進んで政界の一大革新を天下に呼號して止まざらんとするものであるが、それが爲には斷じて水火をも厭はぬ決心である』

▲結論の結論に入りかけた處で、『政府は殆どその政策を實行しない所謂一時を糊塗し、黨總を事として政黨の推移を觀つてゐる。それのみならず綱紀問題の如きは自ら此の必要ありと聲明しつゝ、何等その實を擧ぐるところなく、既に天下に定論あるに拘らず尚且公然その位置に安如たるものである。斯の如くにして果して世道人心を指導し得ることが出來ようか』と總括を下して居る。

▲改造か、非改造か、居据りか倒れか、今や朝を以て夕を測るべからざる時であるが、多數國民の中には在野黨の報告書を讀むだけの閑暇と政治的興味とを持つて居る者も無いではなからう。

東西南北

▲不評判な直隷軍 今回の奉直戰爭は悉く直隷派から火蓋を切つて始まつたのみならず其軍隊は各地の民家から食糧其他の物品を無償で徵發してゐるから評判が惡いそれにひきかへ奉天軍は全部代價を支拂ふので奉天軍に取捲かれて居る天津の人民は存外落ち付いてゐる、又聞く所によると直隷軍には米國の軍人が參謀として交つてゐるとの事であるが此は正確らしい

▲間島の人民不安 間島方面の奉天軍が出征した爲め其補充として警察隊を組織し之を以て其警備に充つる事となつたが馬賊の本場であるだけに住民は一般に不安の念に驅られてゐる

實業之日本

▽新天職論…增田義一
個性の發揮と創造とを叫ぶ新時代に相應しい新天職論の提唱。
▽何者ぞ太平洋の勝者…鶴川生
新補助法案の下に米國海運躍進し來る
▽減債基金復活問題…諸井四郎
▽平和博で成功の出品…記者
▽處世六然（新處世訓）…新井石禪
▽五拾萬圓の提供…五十嵐生
全財産五十萬圓を育英事業に提供し學資に窮する有望青年學生を救ふ篤志家
▽國際問題の中心點…大島高精
▽職工から活動寫眞工場主…公孫樹
▽暴動を起した維也納…中村宗雄
▽山東西伯利撤兵後の「邦人の事業」
（一）山東の會社及商店…高木陸郎
（二）撤兵後の日露貿易…梅田潔
（三）日露貿易の前途…野守廣
（四）西伯利撤兵と漁業…堤清六
▽青年よ惱め…帆足教授
煩悶するのは青年の常。大いに苦しむ者は大いに發展する事が出來る。
▽有望な新商賣…慈亭生
隱れた利益のある新しい商賣の紹介
▽拂込以下の株式と前途…芳水生
▽自己の借地が賣られた時…旺洋學人
▽アルカリ新食養法…稔田學士
▽甘藷栽培…數楢子
最も有利な甘藷の特別栽培法の說明
▽日本石油次の社長…燕山生
▽大關門以上の株
▽財界中心の新人物…草村生
▽（小說）屋 高田嘉兵衛 碧瑠璃園
五月一日號 一册金三十錢税一錢五厘 半ヶ年金一圓十錢
東京京橋南鍋町二丁目 實業之日本社（振替東京三二六）

職業
（○）三圓
豐國總本店
大阪玉造

蛇頂石
一個三十錢
避暑地にもお宅でも
お一人一個で充分です
總て夏の毒虫の害は
說明書進呈
本店 京都寺町 支店 東京銀座 鳩居堂

床次內務大臣序文●三宅學博士序文●青年教育調査會編纂
國體より見たる
社會問題と現代思想
第五版
內容主題
デモクラシー（民衆主義）●社會主義と社會政策●過激派●勞働問題●婦人問題●民族問題●時代思潮
各問題の起源●變遷●現況等、平易明晰（日その趨勢を盲指すべく、赤化宣傳不穩文書も一國正に感ずるの餘地なし）特に論議的要點と異なるは本書の特色なり
四六版洋製 總紙數一九〇頁 定價金壹圓 送料四錢

新しい教育
性教育研究
主題
●性的光明より更新の世界へ…山邊奇葉◎戀愛生活觀想…ストリンドベルヒ
●家庭及學校に於ける性教育…ガリカン・性教育の根本問題…エリス
●戀愛は迷忘なりや…トリスタン◎特質と精神…ム
菊版總紙數百七十餘頁 定價金壹圓 送料金四錢
發行 文京社 東京市神田一ツ橋通二〇 電話九段四二〇九番 振替東京五七二三五番

新荷
白金側（代用）時計
…る白金側と鑑別爲し難き…も永久不變色なき保證付…交換返金を爲す◎前金送料…
岡田商會 入部

帽子原料付屬品商
合名會社 江指商店
大阪高麗橋東詰 電話東一六一・五〇六・五〇五・五〇七
見本進呈

鯨 赤肉 尾羽毛 專業問屋
平井成一商店
下關市唐戶町

最新刊
田村德治 對象論の研究
同 社會的移入の原理
厨川白村 英詩選釋
京城 大阪屋號

醫學博士 澤田順次郎先生新著●四六判美本三百三十頁（忽卅版）
姙娠及び避姙の新研究
本書は性慾學大家として學界並ぶ者なき先生が多年苦心研究の結果を發表せし最も新しき研究にして姙娠及避姙に就て極めて通俗に丁寧に一々手に取る如く說明を加へ▲どうすれば姙娠するか▲姙娠の時期▲姙娠せざる時期▲不姙の原因と其の療法▲人工姙娠法等より避姙に關する最も新しき研究▲避姙すべき場合と其方法▲藥品によるもの▲器械的のもの等に分ち…容易に姙娠と避姙の原理を知る事が出來る男女必讀の寶典なり▲他書と比較して本書の內容に正確の如何なるかを知られよ
醫者にも聞かれぬ相談相手
◎發賣記念の爲◎特價壹圓廿錢
◎發行所 東京芝區南佐久間町二の二 金子出版部 振替口座東京二八一七五番

產科婦人科 外科花柳病
鶴田醫院
仁川…町角（電話七三四番）

中等學校入學準備 補習算術 定價八十錢 送料六錢
鮮語獨習 警察用語 定價一圓 送料六錢
日鮮對譯 試驗問題集 定價八十錢
朝鮮奇談と傳說 定價一圓五十錢 送料六錢
中等學校 女學 入學試驗問題答案集 定價九十錢 送料六錢
京城本町二丁目 ウツボヤ 日韓書店

清水吉康先生著
日本全國パノラマ地圖
各卷金壹圓五拾錢（一册正價）（代金引換便壹圓六十八錢完）
東京市內は御一報次第特參可仕候

第一卷 東海道パノラマ地圖
內容目次 東京神戶間及各地連絡線及鎌倉江の島、箱根全景

第二卷 東京附近パノラマ地圖
內容目次 明治神宮全景○東京市全景○新宿、淺川間○立川、二俣尾間○京王電車○玉川電車○池袋飯能間○池袋、川越、阪戶間○川越、所澤、東村山間○上野、高崎間○淺草、伊勢崎間○太田、桐生間及連絡各線○秩父鐵道線○兩國橋、銚子間○成東線及京成電車○千葉、北條、南三原間及久留里線○大網、勝浦間及大原、大多喜間○房洲沿岸勝浦、北條間○我孫子、成田、佐原間及多古線

第三卷 近畿地方パノラマ地圖
內容目次 宇治、奈良、櫻井、高田、五條、王子間各線○大津、長尾間及吉野線○大軌線○西の京地方并連絡各線○奈良市全景○京都、伏見、桃山全景○京都西山全景○汐見橋、長野、橋本間及高野山、柏原、長野間及二子山、葛城、金剛山地方○大阪市、堺市全景○難波、和歌山間及牛瀧、槇尾地方○和歌山、岡田間、加太線及和歌浦地方連絡各線○大阪、三田、有馬間及箕面、能勢、寶塚地方○長島、龜山、木津間及各地連絡線○龜山、鳥羽間及各地連絡線

續刊目次
第四卷 山陽道パノラマ地圖
第五卷 東京名勝パノラマ地圖
第六卷 近畿名勝パノラマ地圖
第七卷 日本全國一覽パノラマ地圖
第八卷 北九洲パノラマ地圖
第九卷 南九洲パノラマ地圖
第十卷 瀨戶內海及四國パノラマ地圖
第十一卷 山陰道パノラマ地圖
第十二卷 東山道パノラマ地圖
第十三卷 北陸道パノラマ地圖
第十四卷 奥羽地方パノラマ地圖
第十五卷 北海道パノラマ地圖
四月以降毎月一卷以上發行本年中完成の上臺灣朝鮮滿洲等續刊の豫定

パノラマ地圖說明
圖入趣味豐富毎卷發行（一册金十五錢完）

車窓より觀たる汽車、電車沿線名勝古跡の一覽
オフセツト極彩色摺天地七寸五分長サ第一卷二丈五尺二寸第二卷第三卷共二丈八尺六寸の一大長卷
山岳、河川、社寺、名勝、古跡、温泉等を座ながらに見物するが如き新案のパノラマ地圖
旅行案內者無くして到る處の名勝古跡を一個所も見落さゞる新案の繪圖著者三十一年來諸國を旅行し苦心考案の獨創的實地踏査に成れる一大長卷繪卷
何人の家庭、學校、圖書館、銀行會社、商店、社寺、團體、老幼男女を問はず必要缺くべからざる興味津々たる大繪圖

發兌元 東京市日本橋區大傳馬町 金尾文淵堂
電話本局… 振替東京…

陸海軍御指定品 代表的國産煉乳
牛首印ミルク
發賣元 大阪道修町 小西商店洋酒部

（右端 汽車發着時刻表 [illegible]）

內閣改造問題

二日の閣議詳報
首相改造の外途なしと述ぶ
海相、政友會出身閣僚中意見の扞格は面白からずと說く

【東京支局特電】既報の如く政局の天候を見んものと期待せられたる二日の首相官邸に於ける閣議は午前九時三土書記官長、馬場法制局長の來邸に先ち山本農相を先頭に野田、內田、元田、山本、加藤、床次各大臣（大木法相缺席）全部參集午前十一時より開會最初內田外相よりゼノア會議及支那政局に關する報告あり正午一旦休憩午後一時より再開通常政務を終して後ち內閣改造問題に移りたり先づ高橋首相より今や天下の人心は何等かの方法を以て一新するの必要あり卽ちに之れが政策を敢行するのみにては充分の効果を擧ぐる能はず願はくば余の意のある處を諒とせられ閣僚全部辭表を予の手許に提出ありたし又改造の方法に就ては予に一任せられん事を望むとの意を述べたるに對し元田鐵相より人心一新の途は他にありと信ず改造に依りて其の成果を見るべしとは信ずる能はずと述べて首相の意に服し難き旨を陳述し次いで山本農相は中橋、元田兩相の所說は何れも余としては又別に考慮すべき餘地ありと言ひ床次內相は四十五議會終了迄は閣僚間に異動あるを望まざりしも今日は事情を異にするを以て改造に異議を唱へず辭表を提出し而して圓滿なる諒解に依り合理的解決を計り度しと說き次で內田外相、山梨陸相、又大體異議なき旨を述べ更に野田遞相は改造は大局より見て止むを得ず首相は與黨の意見に聞き決意されたる處なるべければ之れを諒解し圓滿に解決すべく辭表を提出しては如何と述べ高橋首相も之れに就き懇々大命降下當時の事情より現在の立場を說き今日の局面に對するには改造より他に途なきを述べ閣僚の同意を求めたるが此の時加藤海相は政友會出身の閣僚中意見の扞格あるは面白からず熟議の上圓滿に解決したしと說き結局三日午後臨時閣議開催に決し午後三時半散會せるが中橋、元田兩相は極めて堅決せる氣持にて直に退邸他の各大臣も順次退邸せるが山本、床次、野田三相は首相の懇請に依り約一時間に涉り協議の上退出せり

解決未だし 三日閣議開會
四日も繼續するならん

【東京支局特電】三日の臨時閣議は午後三時より首相官邸に於て開會野田、床次、加藤、內田、山本、中橋、元田の順序にて各大臣出席（大木法相缺席）再び改造問題の協議に入る三時二十分高橋首相は改造問題に就き大體穩健なる意見を述べたりとの事なるが之に對し中橋、元田兩相とも二日の閣議に於けると同樣の意見を固執せしもの、如く次で中立派とも目ふべき閣僚（床次內相か加藤海相か）より一種の調停意見出でしより之を議題として論議せしもの、如く五時に至るも終了せざりしと洩れ聞く所に依れば同日は直に議に達せざりしもの、如く四日も繼續するならんと

閣議は懇談的に行はる

【東京支局特電】三日臨時閣議は午後五時五十分終了次いで各大臣は晩餐を共にし六時三十五分微醺を帶びたる元田鐵相を先きに加藤、山梨、內田、野田、床次、山本、中橋の順序にて六時五十分迄に悉く退出し高橋首相も六時四十五分自動車を命じ何處にか去りたるが三日の閣議は閣僚の充分なる諒解を目的として行はれ懇談的に意見を交換したる結果議決的には到達せざりしも極めて順潮なる經過を辿りたりと推察すべき理由あり而して此の形勢を助長する意味を以て特に次の閣議開催の時日を決定せずして散會したるが此一兩日中に恐らく圓滿なる解決を見るものと觀測せらる

三日の閣議開會經緯
首相の意志を達成せしむべく

【東京支局特電】三日の臨時閣議開會に先ち政友會側にては閣議の延期を希望する有樣なりしが首相は議員中に改造問題漏洩せらるゝや幹部の行動不謹慎の結果成立以前に世間の問題を惹起したりとて幹部の手落ちを難ずるの聲高く次いで此の際職を退くべしと認められたる三三閣僚に對する同情稍薄る傾向となりたるも二日の閣議に首相が正式に改造の意を表明したる以上は總裁にして首相たる高橋子の意志を達成せしむるを以て政黨內閣の本領なりとし之れに對し閣議に反抗を試むるは黨議に內閣の破壞者なりとし從來永く政友會の功勞者として認められたる中橋、元田兩相が今日身を退くは同氏の爲めにも汚名を帶びずとし兩氏周圍の者も今や兩氏を慫慂して大勢に順應せしめんとするの形勢を招來し此の趣旨の下に三日の閣議を延期し兩相の完全なる諒解の下に閣議を開かしめんとせしも現在の政局は問題の解決の遷延を許さず遂に三日の閣議を開催するに至れる次第なり

淸浦議長首相に忠告

【東京電報】淸浦樞府議長は『改造の可否は我々の關す可き事ではないが之がため皇室を利用する嫌ひのない樣にして欲しい』との意味を昵近者を以て高橋首相に忠告せりと

加藤海相辭表 不提出

【東京電報】加藤海相は總辭職に非ざる限り辭表は提出せざるべしと

政友會新顏を迎へん

【東京電報】三日の閣議に注目論出でたるが之に對する仲裁意見は現在政友會出身の大臣野田、山本、床次、元田、中橋の五大臣は改造內閣には全然顏を出さず新しき政友派を迎へ

小川氏入閣せん

【東京電報】內閣改造後小川國勢總裁は入閣することに決したりと

政友少壯議員會合

【東京電報】政友會所屬代議士は內閣改造問題に關し二日芝三緣亭の會合に次で三日午後一時より衆議院議長官舍にて協議會を開き小山田其の他十餘名出席し上埜、長谷場、櫻井、鳩崎氏等高橋首相に會見し有志議員の意見を開陳し首相の意見を徵したる點に就き報告する所あり更に今後の方針に關し協議する所ありたり

內閣岐路に立つ
改造、非改造派の所見
論旨免官を奏請せば首相は闕下に伏奏して不明を謝さゞるべからず

【東京支局特電】三日の內閣改造問題は今後如何なる局面を展開するや改造派は茲二三日中に必ず不祥事を來し政局は

安定すべしと

期待しつゝあるに拘らず非改造派就中中橋文相の如きは飽迄强硬に其の主張を支持せんとする決意牢乎たるものあるが如く結局事態茲に至れば高橋首相は閣臣が假令一人にても辭表を提出せざる場合は陛下に伏奏して論旨免官を行ふべきや否や而して論旨免官を奏請する以前首相は自己が內閣不統一の責任を負ひ自から其の不明を　陛下に謝せざるべからざる事となるべく首相自身も

亦辭表を捧呈

するに至るならん然る時は內閣は總辭職となる譯なるが今や內閣は高橋首相が元田、中橋兩相の論旨免官を奏請し而も首相は依然其の地位に甘んぜんとする非常手段に訴ふるか然らずんば總辭職の外なきに到着するにあらずやとは一般に一致する觀測なり而して硏究派の各大臣が最も憂慮する處は實に茲にあり故に高橋首相は政友會幹部とも協議し一方西園寺公の助力を乞ひ閣僚內有志議員等の調停運動にも非常に期待するに至れる所以なり從つて內閣は

改造か非改造

か大臣の論旨免官か將又內閣總崩れかと云ふ重大なる瀨戶際に立ち居るなり

總辭職の外途無し
改造不成功に終らば
大臣の論旨免官は前例あり
政友會某總務の言明

【東京支局特電】岡崎總務、横田幹事長、望月相談役並に政友會幹部は高橋首相と三日午前一時迄改造問題に就き協議したるが其の結果三日の臨時閣議には首相は斷乎たる決心を以て臨む事となりたるが如く右につき某總務は左の如く言明せり『改造に就き一日首相は政友會出身各大臣を招致し非公式に決意を告げ諒解を求め二日の閣議に於て正式に其の決意を披瀝し各大臣は熟慮の旨を答へ三日の臨時閣議にて協議する事となれり而して改造不成功の時は內閣總辭職の外なし此の際內閣並に政友會の破壞をも意とせず之れに反對する者（此の間文不明）論旨免官の奏上を爲し局面を纏むるより外に途なし大臣の論旨免官は大隈侯の前例あり』云々

注目すべき研究會の態度
改造如何に依りては蹶起せん
政府同會と絕緣するやも知れず

【東京支局特電】內閣改造の動機が人心の倦怠嫌厭に依りて殆と行き詰まりとなれる現內閣に一種の活を入れんとするにあるは謂ふ迄もなき處なるが夫れと同時に又一面には貴族院の形勢と極めて深き關係あり就中

四十五議會終了

以來每々に政府に對して素氣なき素振りを見せつゝある研究會卽ち研究會の計劃と最も密接の關係あるものと推測すべき理由あり隨つて今回の改造が果して豫定通り實現すべきや又夫れが實現するとしても果して如何なる程度迄改造の行はるゝかは未だ豫測する事不可能なれども兎に角改造が研究會に對しては決して有利なる結果を生ずるものとは思はれず或は改造の模樣如何に依りては研究會は自派の死活問題として之れと戰はざるべからざる時機來るやも圖られずとまで觀測せる模樣なり卽ち斯な觀察を下す人々の謂ふ所によれば田閥の入閣計畫は明かに此の意味を語るものにして研究會が

飽迄現在の態度

を維持するに於ては政府は全然同會と手を分ちて他の勢力と握手する事も敢て之れを辭せざるの態度に出るやも知れず而して貴族院に於てかゝる態度を採ると共に一面には財政上の一新政策として砂糖官營を斷行し國庫の收入增加を策すると共に同黨輸出の途に出づるものにあらざるか

文相飽迄改造反對
四圍の人々に依りて支持さる
實に由々敷大事

なるのみならず道は研究會の立場より見ても最も愼重なる考慮を要する

【東京電報】三日朝中橋文相昵近者の語る所に依れば中橋文相は飽迄改造に反對にして如何なる事ありとも辭表を出さずと言ひつゝある由なり中橋文相の此の決心は文相の四圍をめぐる人々に依りて支持され居るものにして文部次官松浦氏、鐵道次官石丸氏等と中橋氏との間に攻守同盟成立し兩者相助けて非改造の目的に向つて突進し居れりと

少くとも高橋首相と田野等の間には夫れ位の事は諒解あるにあらずや若し此觀測にして誤らずとせば國政上より見て道は極なりとして一部に於ては頗る懸念の眼を瞠き居れり

農相辭意を漏らす
理由は文書として所持す

【東京支局特電】山本農相は當初より高橋首相の改造に對する態度に頗る不滿を懷き現下の政情より改造には根本的に反對する理由の下に容易に辭表提出に應ぜざりしも三日頃迄に昵近者に對して辭職を決意せる旨を洩したり其の理由とする處は之れを文書として既に持し居る由なるが其の內容は自分は高橋首相の內閣改造には絕對に反對なり此の反對なる改造意見を有する首相の下には一日も在任する能はずといふにあり而して山本農相は改造問題が益々紛糾に陷りつゝあるを憂慮し之れが調停斡旋を試みんとせしも斤は自己の立場として一致するに非ず一方人を介して西園寺公に對し自分は到底閣僚たる事能はざる旨を答へたるが二日夜に引續いて三日も同公より招致の使に接したる爲め遂に四日興津に西園寺公を訪ふ事に決定したるなりと

事態案外紛糾す
徹底的解決を圖らん
首相は既に決心の臍を固む
岡崎政友會總務談

【東京支局特電】三日夜十一時三十分高橋首相私邸より歸宅せる岡崎邦輔氏は改造問題に關し大要左の如く語れり『改造問題が延期になつたので一時小康を得たやうな形勢であるけれど決して打切つた譯ではないから早晚どいつてもそう長引くことは勿論ない之が解決をつけなければならぬは固よりである高橋首相が中途で弱腰になりはせぬかと杞憂するものもあるやうだが我々の見るところでは決して左樣なことはない責任ある首相のことであるから此際輕卒な言動は愼んで居られるけれど心中には堅く決心の臍を固めて居るやう見受けられる一體改造問題の如き些事は我々は極めて之を輕易に觀察し得べきものと信じ切つて居た、ところが今日の如く紛糾して拾收すべからざる狀態に立到らんとは實際夢にも思ひ及ばなかつたのである苟くも國務大臣ともあらう者が如何なる新聞記事や根もなき世評に脅かされ感情に走るが如き態度がある樣に誤解されるのは我々の衷心遺憾とし且つ諒解に苦しむところである眼中既に自黨の利害も內閣の向背もないやうな言動に出でらるゝ以上閣議は何うしても行くところまで行かなければならぬやうなことになりはすまいかと憂慮に堪へぬ次第である』

大手術を施すべきの秋
改造反對者の心が知れぬ
横田政友會幹事長談

【東京支局特電】西園寺公を興津に訪問して歸京の途に就きたる横田千之助氏は語つて曰く『局面が展開されて來たから比較的早く何んとか決定するだらうが內閣が瓦解するとは思はれぬ吾々の主張する如く改造を以て人心を更新する事は極めて必要で此の主張に對し其の內容の如何すら知り得ない樣な二三閣僚が改造に反對するが如きは笑止千萬である三閣僚の唱ふるが如くんば現內閣をして自ら死地に導くもので政治家として採るべき策でない現內閣をして更に一層の興望を得んと欲するならば今の內に大手術を施して快復せしむべきもので結果の如何を恐れて之れに反對するが如きは愚の骨頂である西園寺公が高齡を押し自發的行動に出たのも全く此の愛黨心の結果に外ならぬ我は官僚、閥族內閣等あり非難せられた、然も三年を以て短しとはしなかつた我が苟くも政黨內閣としては二年や三年で內閣を明け渡すべき性質のものではない夫れから小川氏の入閣說は希望と云ふ位で內閣一致の點だらう又農相の椅子に就くべき適當の人物がないから首相の兼攝だらう要するに二三の異動はあるだらうが現內閣が大正十三年の選擧まで持ち堪へるか何うかは全く見當がつかぬ貴族院にて過半數を占むるだらうが我黨が幾つかの派に分裂することは不得策である』

もう大體山は見えた
僕は初めから樂觀してゐた
三土內閣書記官長談

【東京支局特電】三土內閣書記官長は三日閣議散會後語つて曰く『もう大體の山は見えたよ僕は初めから樂觀して居た政友會でも之れまで騷動の先き如何なる事やらさつぱり見當が付かない樣な事があつたがそれでも良く收まるものだよ友人とか先輩とか主從關係の者と入替り立替り勸めに行くと收まるものだ政友會內の議員の大體の意向は今回幹部が執つた處置に失敗があると言つてゐるが要するに夫れに對して責任を問ふのと內閣改造とは切り離して極りを付け樣と云ふ意見らしい大體世の中の事は萬事（と此處で聲を少さくして）藝者を口說くと同じ呼吸だね』

飽迄圓滿解決を期せん
四日も閣議を開會して

【東京支局至急電報】只今（三日午後一時三十分）三土內閣書記官長は談して曰く『內閣改造に就ては閣議は圓滿なる諒解の下に遂行せらるべきものにして若し三日の臨時閣議に中橋、元田兩相の諒解を得るに至らざれば更に四日も臨時閣議を開催し飽まで圓滿なる解決を爲すことゝなるべし』

有志代議士會合

…今回の改造問題に關し高橋首相の意圖は勿論改造斷行に依つて…の意嚮を尋ぬるの形式を採らず紛糾裡に遂に今日の形勢を招くに至りたる…

【東京電報】三日午後…時より横田、岡崎、武藤の三氏會合…

【東京支局至急電報】只今（三日午後…）政友會幹部及び有志…

水產協會總會
＝第二日＝

朝鮮水產協會第二日は四日午前十時より開催豫算及各道提案を討議し午後一時より牧大日本水產會長田島農商務省水產課長西村殖產局長有賀殖銀頭取等講演ありたり

知事會議

三日目道知事會議は四日午前九時より

水野政務總監訓示［下］
道知事會議に於ける

警察機關は昨年以來外形上の充實を完成したるも文化の進展を助長し民衆生活の安固を保障すべき職能は新時代に於て特に益發揮せらるべきものなるを以て各位は部下警察官の任用養成指導監督に關して更に周密なる考慮を拂はれむことを望む

古來朝鮮人は一般に貯蓄心に乏しく隨て得れば隨て散し一朝凶歉に遇すれば忽ち衣食に窮して流離顚沛の悲境に陷るに至るは殆ど其の通弊なり郵便貯金の如き往年一時增加の傾向なきにあらざりしも近年に至り頓に減少の趨勢を來せるを以て本府は本年度豫算に於て特に奬勵費を計上して鋭意貯蓄の美風養成を期せり各位も亦關係當局者と相協力して貯蓄思想の普及に努められむことを望む

世運の變遷に伴ひ往々にして美風良俗も玉石共焚の厄に遭ひ人心偏に浮靡に趨するの傾なきにあらず美風を顯はし篤行を彰するは風敎を刷新し世道人心に裨益する所以なり仍て從に本府に於ては孝子節婦等の篤行者を調査する所あり既に本年に於ても數名の表彰を行へり各位に於ても克く此の點に留意し地方善行者を調査して之が表彰の法を講ずべく其の篤行顯著なる者に對きては本府に上申あらむことを望む

官民の接近融和は官制改革以來特に意を致せる所なり凡そ施政の要諦は爲政者が社會の實情に精通して民衆の實生活に適應するの施設を爲すに在り果して斯の如くならば民衆も亦克く施政の精神を諒解して其の施行を圓滑ならしむるを得べし故に爲政者は有ゆる機會を利用して進んで民衆に接近し互に意思の疏通を圖るに努めざるべからず然るに地方官吏中往々にして官憲の積弊たる尊大の風に囚はれ堅く門戶を閉鎖して民衆との間に溝渠を劃するものなきにあらず斯の如きは實に施政方針の徹底を害するのみならず反感誤解亦其間に生じて民衆の怨嗟を招くに至るなきを保し難し今や一般民衆漸く統治の公正を諒解し當局に信賴するの趨向を見るに至れるを以て地方行政の任に膺れる者は溫情と誠意とを披瀝して民衆に接し懇切と周到とを以て執務の要諦と爲すを要す各位は深く之に留意して部下職員を戒飭指導せられむことを望む

文化の確立は國民經濟力の進展に俟つ所多し是れ列强が經濟政策の樹立と貿易の發展とに焦慮しつゝある所以なり而して世界經濟の大勢は戰後異常なる產業の膨脹を緊縮し堅實なる基礎の上に之が健全なる發達を期せむとするにあり財政並行政の整理は實に世界の大勢に順應する所以にして亦一國經濟力の充實を圖り文化の進展に寄與する所以に外ならず中央政府に於ても近く財政並行政の整理を爲すの意圖を有するものゝ如し朝鮮に於ては其の統治尙草創に屬し財政並行政上整理を爲すの餘地渉しと信ずるも而も周密の注意を拂ふに於ては組織を簡單にし費用を經濟的ならしむる餘地渉しとせず各位は深く此の點に留意せられむ事を望む

形式的政治の弊を打破し事務の簡捷を期するは就任の當初に於て特に聲明し其の後亦屢各位の注意を促したる所なり爾來本府に於ては諸般の法令を改正し繁褥の弊を去り能率の增進を圖り來りたるも道及府郡島の實況を査察するに尙刷新を加ふるの餘地頗る多きを認む本府監察官の復命及過般本府內に於て事務狀況を査閱せしめたる結果に徵するも各道より本府に申達すべき書類にして殆ど何等の理由なくして數箇月保留せられ若くは本府より地方廳に照會したる事件にして甚だしきは數年を經過し數回の督促を爲すも回答なきものあり此等は固より出願者の怠慢事情の複雜等に由り已むを得ざるに出でたるものならむも畢竟事務簡捷の精神を忘却するものと認めざるを得ず凡そ文運の進展に伴ひ各般の行政事務は益複雜に赴くに不拘之が處理の任に膺る職員は俄に增加する能はざる事情の存するを以て處務の迅速改善を期する上に於て工夫考慮を要すべきは當路者の寸時も忽にすべからざる所なり各位は益事務の簡捷に意を用ゐ部下を督勵せむことを期せらるべし

今や帝國は外四大强國の班に列して負荷重きを加へ內文運の勃興に伴ふて時務繁を加ふるに應じ統治の上より見るも其實効を收めんが爲には尙幾多の難關を突破して邁進するの覺悟あるを要す余は至誠を傾到して皇猷の翼贊を期するの外他意なく各位に於ても此の趣旨を體し指揮率勵以て治政の美績を擧げられむ事を望む

ゼノア全權會議休會

【ゼノア電報】全體會議は二日午前財政及運輸委員の報告を可決したり次で露國首席委員チチエリン氏は之につき同意をなし露國民は平和政策によつてのみ彼等の國家の境域を保ち得べし歐洲の復興は戰備制限に待つと斷言し獨逸外相ラテナウ氏は勞農政府の態度を支持し全體會議は休會し經濟委員の報告に干する討議は延期されたり

吳佩孚氏戰死說

【北京電報】三日吳佩孚氏は戰死せりとの說あり

徐總統等停戰運動

【北京電報】徐總統王士珍氏等は夫々調停戰の運動を開始せり然し未だ一度の大激戰さへなきを以て效を奏するや否やは疑問なり

支那山東條約批准

【北京電報】徐總統は三日山東條約を批准した而して直に命令を以て其の旨公布し且つ顔外交總長に對し日本と批准交換の準備をせよと命じた

對支二條約も批准

【北京電報】徐總統は華府會議で締結したる支那に關する二條約を批准し命令を以て之を公布せり

大御所評定のぞ記（二）

今や…

▼每年四月末開催の道知事會議も本年は王世子殿下御歸省の事ありし爲め都合上五月に延ばされたもので觀兵式午餐會を始めとし職務上の公式會に臨むべき關係上其の服裝の花々しさは尠からず異彩を放つてゐる

▼先づ普通服は普通の持參物としてモーニング、燕尾、フロックコート、それに禮裝を云へば大禮服ありで此れだけでも一棚は充分ある譯だがまだ〱附屬品といふ厄介なものが澤山伴ふやうにくツついてゐるからそれを一々列擧すると

▼ソフト帽子に山高帽、シルクハツトに稅關鑑吏に履物の部に於ても尠くも靴だけで二足は要るおまけに宿賦りの用意として羽織袴に韓服袴といふ服裝少限度に見積つても雜と以上を取揃へると二棚は缺かされぬ事になる若し夫れ之が整理に至つては到底殿方の手におへたものでなく隨行は尠少一人乃至二人は缺かされぬ仕末とある

▼試みに會議室の附近に設けられた隨行員控所とのぞいて見ると此れはしたり三十幾人といふ隨行連中が欠伸の眞つ最中……それも其の筈で朝の九時から午後四時頃迄此の控所で用無しの大欠伸をまぎらさねばならんのだから到底他所の見る目の樣なお易い役目ではないのである

▼某々道の隨行員は遂に所在なさに堪りかね某日午前九時頃から午後三時迄の六時間の內に出入の洋食屋に命を發しライスカレー三杯、カツレツ二皿、ビフテキ一皿、コロツケ二皿、それにコーヒーが都合六杯、サイダー二本、タンサン一本といふ珍味を腹藏に平げた剛の者早速營養補給店に飛び込んで胃活の御厄介になつたといふ滑稽にして悲壯なる珍を知らしてゐる

朝鮮北鮮航路

朝鮮郵船の北鮮航路近況を聞くに元山清津間は舊報の如く命令航路として總督府より年額十八萬五千圓の補助を受くる事となり目下成鏡丸、平壤丸二隻を使用し清津、元山雙方より隔日出航定期航路を勵行し居れるが開始以來本航路を利用する旅客增加しつゝありと

金剛電鐵と京城送電

金剛山電氣鐵道會社は發電機材料既に到着目下据付工事中にして發電地より鐵原に至る六十哩の送電線路の架設工事も最近入札を了したるが京城鐵原間五十餘哩の送電線路は今尙架設するに至らざるも之れ亦今年中に入札に附すべく同社が京城に送電し得る動力は三千キロワツト中二千五百キロワツト內外にして京城電氣會社に對しては久しき以前より融談中なるが未だ成立せしものゝ如く而して同社は京城に於て動力の供給をなし居るも送電線は電話線の反對にして架設するを要し京電の線路と衝突すべきを以て地下線によるか或は京電と特約を結ぶの外なかるべく該線は右供給動力を以て京仁電鐵を計畫するものゝ如く傳へられつゝあり

价川輕鐵運轉時刻

平安南道价川輕便鐵道は本月一日より列車の運轉時刻を改正したが新安州驛發列車時刻は左の如し

午前七時四十分　同十一時　午後二時三十分　同五時五十五分

實業視察團歸城

去る四月十四日出發せる京城府主催實業視察團一行は東京、大阪及京都、長野、新潟等に於ける機業製絲其他の實業狀態の視察を遂げ五日午後七時五分南大門驛著歸城の筈

辭令

愛知縣立女子師範學校敎諭　木藤重德
任總督府編修官兼總督府師範學校敎諭
敍高等官六等
學務局勤務を命ず（編修官）
補京城師範學校敎諭（師範學校敎諭）
總督府師範學校敎諭　河野宗一
兼任朝鮮總督府高等普通學校敎諭
敍高等官七等
補京城第一高等普通學校敎諭
總督府高等普通學校敎諭　高力得雄
任總督府高等普通學校敎諭
敍高等官七等
補全州高等普通學校敎諭
總督府判事　里見寬二
任總督府檢事
敍高等官三等
補大邱覆審法院檢事
總督府屬兼總督府道警部　高橋新也
任總督府道警視
敍高等官七等
成鏡南道在勤を命ず
總督府檢事　野尻四太郞
依願免本官
總督府郡守　具滋誠
陞敍高等官六等
敍正七位（以上二日附）
總督府郡守　具滋誠
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

各通
上野德治
伊集院文吾
松永篤郎
酒見恒次
荒川昌ヨ
澁川正藏
村田左文
朝鮮總督府司法官試補を命ず
京城地方法院及同檢事局にて事務を修習すべし
總督府醫院醫官兼總督府京城醫學專門學校敎諭　大澤勝
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず
歐米各國に於ける內科學に關する研究を囑託す
囑託　大澤勝
歐米各國へ出張を命ず（以上三日附）
出府命令
平壤高等普通學校長　田中玄黃
出府を命ず

▲分室郵便局長歡迎宴　目下遞信局に於て開催中の分室郵便局長會議に列席の各分室局長歡迎宴を四日午後五時半より遞信局各課長主催京城ホテルにて開催せり

仁寺洞に天然痘

府內安國洞一三二番地大東斯文書院會計課長朴良淳（五四）金尙默（四五）…より現金二千五百圓を騙取逃走した…り犯人嚴探中であると

株金拂込領收證紛失公告
一京城穀物信託株式會社株金第一回拂込領收證
一證書番號　第一九三號第一九四號
一株數　二枚
一名義人　河野竹之助殿
一取扱銀行　朝鮮殖產銀行
一紛失月日　大正十年十一月十五日
右名義人ヨリ紛失ノ旨屆出ニ付自今無効トス
大正十一年五月四日
京城穀物信託株式會社

登記公告
●長湖院金融組合（變更）大正拾壹年參月參拾壹日現在出資總口數九百八拾五口拂込タル出資ノ總額四千貳百拾四圓拾七錢ニ變更ス
右大正拾壹年四月貳拾九日登記
京城地方法院利川出張所

御宿　菊水館
京城若草町新宿　西洞宗前入る
○親切丁寧宿料勉强

拜啓今般拙者三井物產株式會社京城支店を辭し自營仕る事に相成候就ては永年同店に於て擔任致居り候品目に就き不相變御引立の程奉願上候敬具
一、營業種目
三井物產株式會社大阪支店
三井物產株式會社保險部代理店
小野田セメント特約販賣店
建築材料並ニ木材販賣
長澤紀代司　電話四四番

子供のヒキツケ
てんかん
はドンナ重症でも自宅で治療する事が人物に無代で敎ふ切手三錢送れ
名古屋市中區小川町　敎生館

煎餅職人一名
燒物職人二名
至急入用
◎希望の者は本人來店面談あれ
內地製菓　釜山本町一丁目
御問屋　倉高知屋商店
電話長一二四二番

純西洋種　花卉野菜種子新荷着
◎着荷種類二百十八種
◎時期は今　◎後れて悔ゆる勿れ
◎園藝趣味に生き……小資本を以て確實に四割以上の利益を得んとする人は左記に熟讀されたし……國家經濟に貢獻し
現今衛生的方面には菜食主義は一般に稱へられ甚しきは絕對菜食を唱道する醫學大家さへ現はるゝに至れり此時に當り我社は新荷着を機とし一大販賣の擴張をなし各府縣に特約店を設置し迅速備用に應ずる事とせり此機を逸せず至急申込まれたし
◎我社の特色
一、一縣一郡に總代理店を置く
一、一村に一販賣店を置く
一、我社は英米は元より廣く佛、獨、伊、濠洲、南米の種苗會社と直接取引せり
一、我社は米國には店員を常置しあり
一、我社は新種の輸入に全力を盡し最も安價に迅速に需用者に配布す
一、我社は外國一流會社より輸入のものを米國農務省の試驗場により嚴密なる試驗をなしたるものに非ざれば販賣せず
一、我社の技師は米國に十七年間留學し且つ實際に農園を經營せし者なれば最も信用するに足る
一、我社は得意先の御希望により實費を以て本邦產耳種の輸出の仲介をなす
一、我社は年頭を掛けて狗肉を賣るものに非らざれば我社頒布の種苗に對しては絕對責に任ず
特約店御希望の方は御申越次第特約取引法委細發表なるカタログ一部御郵送可申上候
起耕萬能　日本特殊鋼製作所製品

◎無双鋼の特色
▲本品は全部高等なる特殊の鋼を以て製作す
▲數年連續使用するも硬化折損の憂絕無になし
▲耐久力は在來鋼に五倍す
▲價格低廉なり
▲農家の最も苦痛とする土の附着は絕對になし
▲萬一折損ありて折損の場合は無代引替の責に任ずるが故に顧客は安堵して使用するを得べし
右宣言に違ふ時は品物の交換は勿論何時なりとも代金返戾
特約店又は多數入用の方は御相談に應ず見本入用の方は起耕萬能に限り特に引換小包料共貳圓八拾五錢にて送品す
大阪市南區鰻谷町通二丁目三十三番地
萬國種苗株式會社
代表取締役　小林鶴三郎
電話南三〇八三番　振替口座大阪六一〇二一番

將來の禍根を慮れ
問題より議論の大い高女問題
平和鄕大田の爲めに惜む

【大田】大田高等女學校敷地問題に關する組合會議は三日午後二時三十分より組合會議室に於て開會した、斯くて渡邊管理者議長席に著き各議員の提出に係る敷地變更建議案に對する調査委員會を開く旨を宣するや野間議員より調査委員會に於て調査せる結果既定敷地に比し約二千圓の增額を見るも組合の將來を慮り之を採收し大田將來の平和を計るには敢て之れを排するものなりとて買收費、地均費、校舍建築費等を詳細に說明して全員の贊成を求め本間議員は既定敷地に比し校舍及附屬建物等全部完成の暁には約三千圓の利益ある旨を述べて贊意を表し鈴木、永野兩議員等より質問ありて休憩の後再開本會議に移る野間議員より委員會と同說を述べて贊成を求め本間議員の贊成あり鈴木、永野、藤井、富山議員は既定地は議案の土地よりも遙かに優れり殊に既定地は前議員の熟慮一致を以て決定せる土地なり今日之れを不適當なりと云ふは前議員に對し非禮にして且つ議會の體面を傷くるものなりとて反對す野間議員は既定敷地を維持するものは二三利害の伴ふもの〻反對するものにして全員一致にて贊成を得ば大田平和の爲め幸ひなりとて建設案維持を主張し渡邊議長は討論終結を宣し第一建議案原議員提案第二建議案野間議員提案の順序に採決に入る旨を告げて一休を宣し五時五十分開會原議員提案の敷地アカシヤ林の採決に入る野間本間內藤三議員の修正贊成あり之れを起立に問ひたるに贊成五反對五名の同數となり議長は原案に反對して原案は否決され第二野間案の採決を宣し起立に問ひたるに原案同樣贊否同數となり議長は原案に反對したるも議長は容易に採決を與へざるを以て一同は議長の措置を容れて散會した時に午後六時三十分而して該問題は議長の裁決を俟たずして兩者間に諒解を得ざれば將來紛議すべからざる紛擾を醸するに至るべき形勢にあり

パルプ輸出稅免除

【安東縣】鴨綠江製紙株式會社の製造にかゝる製品パルプ內地輸出稅免除の件に關しては曩に同社より安東領事館の手を經て北京外交部及び稅務司に對し交涉中の處昨年議會に於て輸出稅免除の特別取扱ひは機械洋式製紙工場製品現行法規に適合するものと認められ允許の旨安東領事館に通知ありたり

新義州の金融
三宅殖銀支店長談

【新義州】新義州の金融は主として木材資金米豆資金及び不動產資金なるが木材は大阪石井商店の破綻が禍をなし木材の內地輸出は殆ど杜絕したるを以て鮮內地の取引ある朝鮮の建築界は其の大部分は營林廠の官給材多きを占むるを以て現在銀行の手を經る木材は一日五六萬圓に過ぎず一般に緊縮狀態裡に推移しつゝあり米豆資金は現在新義州府市を合せて二十萬圓內外なるべきか現在新義州には米豆市場ありて相當の成績を擧げつゝあるも同市場をして以上の成績を擧げしめんと欲せば先づ滿洲方面より內地に輸出せらるゝ粟を迎ふるの必要あるべし不動產資金も相當多忙を極めつゝあり本支店四月末の狀況は貸出し三百二十萬圓內外にて預金は僅かに五十萬圓內外なり要するに一般の金融界は逼迫を告げつゝあるは何處も同じき事に屬すと云々

大田川浚渫申請

【大田】大田を貫流する大田川は轄員に比し水量常に少く爲めに其流域は年々自然流水を增し護岸の堤防破損し夏期に入れば曲折も甚だしきより雨期に入れば水の場合は山地より流出せる土砂は河床各所に堆積し水流は依然として曲折を極むるを以て河床の浚渫をなさゞれば年々之れを繰返し其の損害を增大するのみなるを以て大田面では部落として之れが浚渫を行ひ土砂は所得となすべく道當局に向つて許可の申請を提出せり

府の新稅徵收

【釜山】釜山府では財源の一つとして本年度より內地に於ける第三種所得稅と同性質の戶別稅を新設施行する事となり四月五日の府協議會に於て年收千圓以上ある者に對し賦課する事に決定した之れを基準に條例の作成中であつたが此程總督府に向つて許可申請中であるが認可したので目下道經由で總督府に提出中で認可と同時に發布し四月一日に遡つて徵收の筈で夫々之が申告書を配布中で此新稅に依つて年額四萬圓の歲入を得る豫算になつてゐる

共同水路調査

【安東縣】昨年來繼續中なりし日支共同鴨綠江水路調査は支那側より海關技師として英國人ミルス氏過日上海より來安、日本側よりは千村技手不日來安共同調査する事に決定せり

給水時間延長

【安東縣】安東水道は近來漸く貯水量も豐富となりたるを以て五月三日より午前は六時より三時間午後は四時より三時間給水する事に決定實施せり

穀物市場開始

【鎭南浦】鎭南浦穀物現物市場は豫報の如く開場準備中の處未だ全からざるものあるも愈々來る八日頃より立會開始の運となるべく目下準備に鋭意中なり

人事係を廢し 相談所を新設

【平壤】平安南道警察部保安課では從來各警察署保安係で取扱つて來た所謂人事係を廢し今回更に人事相談所を各警察署に新設し民衆の爲め便宜を圖り常に溫かな心を以て接し其の人事相談所の實を擧げる計劃だと

平南土木事業
秋月道技師談

【平壤】平壤道路は目下平安南道陽德郡邑附近の測量に着手しこれが竣成後邑より孟山郡邑に通ずる道路の測量を擧げ谷山方面に通ずる道路を開鑿し物資の運輸連絡上最も必要なるものと見るべく地方民も之が速成を希望してゐるから近く技術員を派遣して測量を開始しやうとしてゐる又三等道路の災害復舊工事は昨年度の雨の爲め年度の三等道路の災害は總督府事業を通して廢止せられたるもの約七萬圓であるが十一年度即ち本年度に於ては地方經濟の關係上工費約一萬六千圓の工事箇所二十五箇所で其他八十箇所を施行する豫定で既に其の一部中和祥原鎭龍山線は工事に着手したが其他の箇所も順次着手する豫定であると

釜山で第二回 三業組合大會

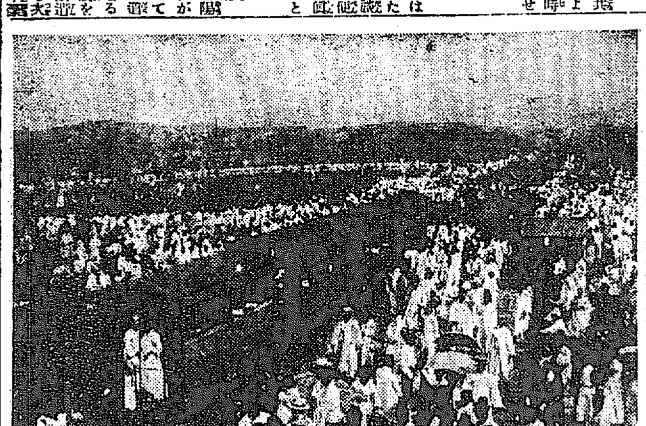
【釜山】昨年京城で第一回大會を開いた全鮮料理屋、飲食店、貸座敷の三業組合では六月三、四、五の三日間に亘り第二回大會を釜山で開催する事になつた。所と時は候補地が釜山で出席者は前回に比べ約倍數の三百名には達する見込で當地三業組合ではより協議を凝らし目下準備中であるが少くも費用が七、八千圓はかゝるだらうと云ふので之れが捻出策に腐心してゐる模樣である折角催すならそこく他所に優るとも劣らぬ樣にやれと云ふので大會の順序は第一日が會議所構內の商工俱樂部で大會の議案事項を協定し同夜芳千閣で晩餐會を開き次いで第二日目は午後から大平館で議案事項を協議確定し釜山檢妓連の手踊りを餘興に供し第三日目は歡迎の宴を風光明媚な松島で開き諸種の餘興の外網引を實地に見せて金鱗潑剌な鮮魚をお土產にしようと云ふ素晴らしい意氣込みである

日本育兒院支部 平壤に移轉

【平壤】全羅南道光州日本育兒院支部は今回愈々平壤に移轉する事となり主任山中春吉氏は盛に收容してゐた八名を率ゐて平壤に着したが平壤及び地方の孤兒を多數收容し不幸な孤兒救濟に努力すべく目下社會の爲活動中である

湖南自轉車競走大會
未曾有の盛況を呈した
我社優勝旗は全州金基文君に

【全州】我社全州支局主催に係る湖南自轉車競走大會は既報の如く三十日德津池畔に於て擧行された當日は曇天にて空模樣を氣遣はれしも漸次好晴となり申分なき運動日和となつた臨時列車や自動車にて運ばれる觀衆は雪崩を打つて入場しさしもに廣き競技場も人垣を以て築かれた觀衆は實に二萬、數百の應援旗は春風に翩々として翻つて居る、午前中は豫選を行ひ出場選手紅白二組に別ち來賓には二百名に同じく紅白の徽章を配布しありたるを以て採點の結果紅組の勝ちとなりたれば選手紅組は勝組として二十餘名にモス剌入り風呂敷を贈り來賓二百名に對しては菓子記念其他を贈り中食とし、午後一時より本競走に入りたるが京城より清水自轉車太田自轉車等より二人の選手に五人の應援者附添ひ四流二組三流二流一流と刻々熱狂的應援の下に順を追ひ二流一等には京城清水自轉車店の少年選手の勝となり一流選手中にも京城選手在りたるも武運拙なく中途故障を起し全州の金基文君に一等を取られた熱狂し切つた觀衆は總立となり多數警官の制するも聞かばこそ混雜限りなく遂には競走中止解散を命ぜられたるを以て此旨を報ずるも更に納まらず聯合競走を見ずば一寸も動かずとの意氣込み凄じく人氣は極度に緊張した鮮て聯合を開始するや前回の四十週を十週減じ三十週としたるため最初よりスピードをかけ京城選手は今度こそ優勝せんと猛烈な競走を演じ最後の一週決勝點に近くや俄然全州金基文君がスピードを出して肉迫し僅に二寸拔いたと思ふや前輪と打ち附かり京城選手は地上に倒れたるを見るや京城應援者は構內に飛び込み之が爲め一時は大騷ぎとなりたるも後援者朝鮮自轉車會社近藤專務代理等極力仲裁の勞を取り漸く無事となり本社寄附の優勝旗は遂に全州金基文君の手に歸し未曾有の盛況を告げた當日の盛況は全州未曾有のことであつた、因に本會に對し種々後援を賜はりし大方諸彥に感謝の意を表す



全州支局主催湖南自轉車競走大會の盛況

飛機南浦訪問

【鎭南浦】在鄕軍人會は春季總會開催の都合なりしも同會より過般平壤航空隊へ向け派遣方申請中なりし飛行機の鎭南浦訪問實現する事となりし爲め總會を延期し當日は專ら其歡迎に全力を盡す事となりしが右飛行機は愈三日午前十時半飛翔し來り水道山を中心として旋飛を行ひたるが見物人黑山を築くの狀を呈したり機は着陸を爲さず暫時にして其儘平壤へ歸航せり

春川大運動會
優勝旗は警察署へ

【春川】官民合同春季大運動會は豫定の通り去る三十日を以て盛大に擧行せられた早朝より音樂隊は自動車で全市街を廻り宣傳をなし競技目錄を配付した競技四十餘回中優勝旗爭奪のマラソン競走は各官廳及各團體より選手一名づゝ選拔して之を行つたが遂に春川警察署中山君に歸した今回の運動は眞に春川として始めてのことで非常な盛況であつた

暗葬屍體は 天然痘でない

【釜山】既報の古舘道開男太郞氏所有の山林中に天然痘にて死亡せる疑ある暗葬屍體五十餘個ありと之が爲め釜山署では搜査班を組織し屍體發掘の上二日朱衛警察醫代理隅川醫師現場に出張し檢視の結果天然痘患者の屍體にあらざる事判明し府民一般安堵の胸を撫で下ろした

自彊會コート公開

【平壤】平壤警察署職員の組織に係る自彊會では內鮮人官民の接觸を計り一般警察職の方法として運動手にテニスコートを設置し一通の器具を備へ一日から公開した

安東小學校工事

【安東縣】安東高等小學校第二校舍は滿鐵本社に於て設計中なりしが去る三日安東工務事務所に達したる內報によれば本月十日頃本社の認可ある見込みに付認可と同時に本社に於て入札に附し本月中旬頃より著手の見込みなりと

著しく發展した 新義州府

【新義州】新義州府の發展は近く安北道廳の移轉を控居る爲と日に月に著しきものあり本年三月末の調査による時は內地人一千二百五十二戶人口四千四百六十七人鮮人戶數二千二百八十戶人口九千二百十九人、外國人主として支那人戶數一千百六十一戶人口二千九百五十四合計四千六百九十二戶人口一萬六千六百四十人を算したるが四月中に於て內地人戶數十三人口七十七鮮人七十一戶人口三百五十九人を增し本年一月以降の增加は實に內地人八十二戶二百五十二人鮮人二百八十戶千二百八十九人支那人四戶五人合計三百六十六戶一千五百四十六人を增加せり尚退去者は累計三十三戶百四十九名なるを以て四月末の現在戶數は四千七百八十七戶一萬七千三百七十六人に增加し尚は堤防外即ち新義州府外附近の部落主として義州及龍岩浦街道には近來鮮人支那人の移住し來るもの多く其の數約三千人に達すべきを以て現在新義州府及び其附近を合する時は優に二萬人に達すべく尚ほ大正十二年末には或は人口三萬人に達するに至るべし特に注目すべきは支那人移住者の增加にして彼等は主として鑛物工業、織紬工業に著手し府外に於て釀造工業上に一勢力を扶殖しつゝありと云ふ

吳光新氏再來

吳光新氏一行は二日入港長平丸にて來連直に奉天へ急行せり（大連）

陸軍大學生一行

陸軍大學生百七名は校長中村中將引率の下に旅行の目的にて一日午後二時門司出帆の哈爾賓丸に搭乘三日朝著連せり（大連）

柞蠶絲强調

【安東縣】安東縣の柞蠶市況は依然取引閑散なるも去る四月末には興東公司が約四十個を取引したり相場七百七十五兩見當にて內地向荷は上等品二百個ヌツ物六百個內外の在荷を保しつゝあり目下安東の在荷は見當なりと

連帶輸送宣傳

【全北】全北鐵道事務所湖南本線三郎氏は一日より約三週間の豫定にて全鮮各驛要の驛所在地に連帶輸送宣傳のため出張せり（全州）

滿鐵社宅建築

安東工務事務所管內安奉線南部鐵道の內滿鐵社宅四戶建て一棟瓦造平家の新築工事は去る四月末入札に附したる結果工費約一萬五千圓にて吉川組の手に落ち不日工事に著手すべしと（安東縣）

貯金宣傳活動寫眞

【鳥致院】來る六日午後七時より鳥致院公立普通學校に於て殖產銀行府郡當局巡回活動寫眞を擧行する筈なるが觀覽券は當地が封切りなりと

南滿工專入學式

今年度より昇格したる南滿洲工業專門學校の入學式は一日午前十時より市內伏見臺の同校講堂に於て擧行せらる來賓として早川滿鐵社長代理松岡理事、山縣滿洲部長、法學學務課長代理等の臨席あり生徒二百餘名並列校長今景彥氏の式辭並に訓示、早川社長の總裁辭あり正午閉式せり第一回の入學生は建築分科十二名土木分科十二名鑛山學分科六名鑛業土木分科六名合計三十六名なりき（大連）

春作蠶放養

咸境方面に於ける春作蠶は四月二十七八日頃より漸く發芽を見つゝあるが南鮮地方は五月三四日頃を以て全部の放養を終るべく滿洲地方は朝鮮側に比し約四五日遲延を見るべしと（安東縣）

講師囑託

新義州公立商業學校に於ては法政經濟科の講師として平壤地方法院新義州支廳早田檢事を囑託する事となり四月二十八日附を以て本府の許可ありたり同氏は帝國東京大學出身の法學士にして法政經濟を專攻の人なりと（安東縣）

釜山商議役員認可

【釜山】釜山商業會議所役員は四月八日附認可申請中の處二十五日附を以て認可の指令三日會議所へ到著せり

大田始興間驛長會議

【大田】京釜線始興大田間の驛長會議は十八日頃社友會大田支部會館に於て開會し運輸其他に關し打合せをなす筈なり

長富瓦斯所長

滿鐵安東瓦斯作業所長富謙平氏は二日午後四時三十分安奉列車にて安東に來り三日は山中地方事務所長其他と同道瓦斯製造豫定地を實地に調査する處ありたり（安東縣）

關知事著任

新任安東領事關知事保雄氏は過日着任なりしが林總領事を帶同して安東領事館、安東警察署及び安東地方事務所等を訪問せり（安東縣）

銀行會社

平南金組聯合會

【平壤】平安南道金融組合聯合會に於ては來る五月十五日午前十時より道廳內に於て第四回定時總會を開催し大正十年度事業報告書類の承認を議決すると因みに同會大正十年度の決算は總收入十三萬八千四百十八圓六十六錢で總支出十五萬三千四百六十八圓九十七錢差引五千百四十九圓九十八錢なるが五千圓を同定時總會に附議することとし殘額を前期繰越金に繰入るべしと

竹下面長追悼會

前鳥致院面長竹下剛氏追悼會を來る六日午後一時より高野山にて行ふ（鳥致院）

鑛山業會社復活

（安東縣）久しく休業中なりし滿洲鑛山株式會社は張作霖巡閱使の諒解の下に在奉天東三省巡閱使署高等顧問として兩氏は數日前既に著任したるを以て始めて操業を開始する事となりたるが尚は北京より滿洲へ向けて奉天する際の變附も見るには多少の時日を要すべしと

協濟公司創立總會

（奉天）一日創立總會開催の筈であつた協濟公司は都合により三日午後三時から創立事務所に於て創立總會を開催する樣に延期した

地方集會

▲島德藏氏招宴（奉天）滿蒙毛織取締役會長島德藏氏は三日來奉四日午後六時より官民有志多數を金龍亭に招待晩餐會開催五日發北行すべしと

▲四國人野遊會（安東縣）在安東居住四國出身者を以て組織する四國人會は三日午後三時より鎭江山朝日閣に於て野遊會を開催せり

▲部隊長少佐張宴（大田）今回大田第三大隊長として著任せる朝長少佐は六日午後六時より大田官民有志を將校集會所に招待し晩餐の宴を張る由

▲朝鮮人總會（安東縣）安東縣朝鮮人總會を六日午後一時より安東公會堂に於て開催の筈

地方人事

▲吉野小一郎氏（哈爾賓理事代議士）哈取定時總會出席中の處四日歸奉（奉天）

▲神成季吉氏（大連商議副會頭）賀田組に關聯辭職せしも二十八日役員會の決議にて留任する事となる（大連）

▲平石道人氏（旅順高等法院長）過般內地視察を了へ司法官會議列席の爲二日長南丸にて上京（大連）

▲藤平泰一氏（滿洲開發事務）滿洲各支店巡視中の處四日歸安（安東縣）

▲金雨英氏（安東副領事）三十日奉天へ出張二日歸安（安東縣）

▲清水久一郎氏（東拓大田支店事業係長）江景駐在員事務視察として三日出張四日歸店（大田）

▲成田昌俊氏（成田醫院長）歸省中の處二日歸安（安東縣）

▲中島三代彥氏（鴨江製紙理事）定時總會出席の爲め三日上京（安東縣）

▲橋本秀久氏（採木公司總務課長）歸省中の處七日歸安の筈（安東縣）

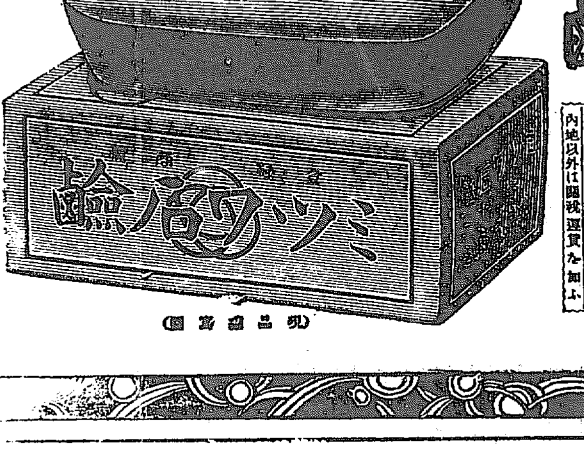
眞に本邦人の肌膚を整へ
毛髮の色艷を美しくする特徴ある

◎ミツワ石鹼（みつわ・せつけん）

ミツワ石鹼は化學上の純石鹼であるばかりでなく、特異の製造法を以て本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適して美容美髮の補助となることを第一の條件として精製したものである、夫故に品質は飽くまで純良、溫雅な芳香を有し、適度の溶解性を具へて浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を養ひ榮養を助け、色艷を美しくして白粉の乘伸を自由にし、生彩ある化粧美を發揮するには、最も適合した理想的の洗料である。

◎ミツワ石鹼の特徴

一、原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひない。
一、本邦人の嗜好に適する溫雅な芳香がある。
一、適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
一、本邦人の皮膚毛髮の洗滌に最好適である。
一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。



（現品寫眞圖）

大形	中形	小形	極小形	赤國入	芳香三十番		水石鹼
金參拾錢	金貳拾錢	金拾五錢	金七錢	金四拾錢	金四拾五錢	金參拾五錢	金五拾錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

品質は純良、如何なる洗濯石鹼に比べても
値段の割合が一番安い、理想的の德用品

◎實用白石鹼（みつわ・しろしやぼん）

落がよくて石鹼臭が殘らぬ洗濯用石鹼
布巾や食器を洗ふに適した臺所用石鹼

ミツワ石鹼が本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適してゐるやうに、この◎實用白石鹼は洗濯、臺所、流元用として、最も經濟に適した石鹼である、品質はミツワ石鹼製造所で十分吟味した優良な原料を使ひ、研究した製造法で精製したものであるから、頗る純良で、從來の多くの浮石鹼や、白石鹼又は洗濯石鹼とは、比較にならぬ程優良なものである、その上價格の安いこと、汚垢を落す力が强いことなども亦其特色となつてゐる、この石鹼の用途は甚だ廣く、工場用、洗濯用は勿論、臺所用としては食器や布巾を清潔にする爲に、常にこの石鹼を用ふることは、衞生に叶ふことになる、大抵の家庭では食器を拭ふ布巾の洗濯を怠つてゐられるが、布巾は勿論食器も常に清潔にして置かねばならないものである、この純良な◎實用白石鹼を以て、食事の都度洗ひ淨めて、清潔にして置くことは、家庭衞生の上から肝要なことである。

◎實用白石鹼　定價一個金貳拾錢

（現品寫眞圖）

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン

發賣元

登錄商號 ◎

東京市日本橋區橋町四丁目
藥劑・滋養品・石鹼・香粧品・小間物問屋
丸見屋商店
電信略號……○ミヤ　振替貯金口座東京七一〇番
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇

女學生の新しい傾向

哲學、社會學等の研究が盛となり 服裝も著しく進歩して來た

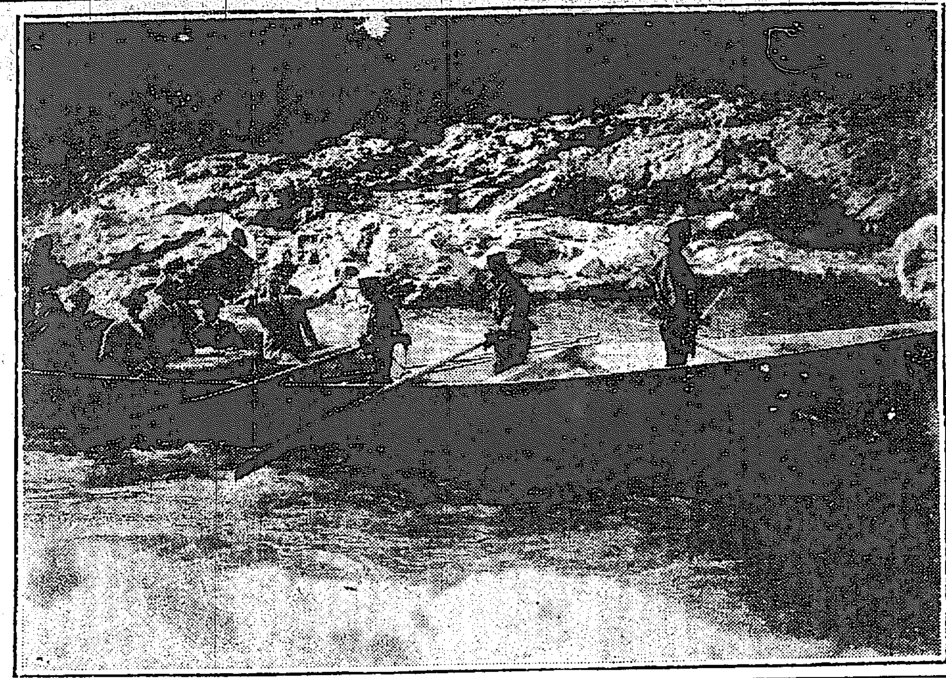
草木の成長して行くと同く社會もまた時々漸々と進歩し、從つて道德なども之に伴ふたものでなければなりません、然るに古い型に嵌つた人々は飽までも德川時代の女大學式の道德を要求し、一定の型に當て嵌めやうとしますが、それは大に矛盾した考へであります、德川三百年の間はかうした女大學式の道德が固く根を張つて少しも動く事を知らなかつたのであゝした沒落を見るに至つたのではないでせうか。

漸一漸と進歩しつゝある社會を背景に女學生等の思想も非常に動搖しつゝある事は當然なことであつて、悲觀すべきものでけなく、されば とて無條件に樂觀してばかり居るべきでもない。

とにかく、智識慾の盛んになつた事は喜ぶべきでありまして今迄は教科書のみで滿足して居たものが、現今ではなかくさうでなく國語などで一例を擧げて見ると、これ迄は平安朝時代とか奈良朝時代とかの古い文體のものを暗誦したり模倣したりして滿足してゐたが今ではそれ等のものはほんの參考にすると云ふに過ぎない。十年前のものは今日のものでなく、去年のものは今年のものでなく、尚進んでは來年の事までも洞察してといふ風に、生た社會に順應して進み行きつゝあります。思想上にも非常な變化を來して參りました。藝術を求め、高尚なる愛を究めるとか云ふ深い意味の文學を要求し、更に之等を極むべく進んで哲學、社會學、法政の研究などが盛んです。そして學問には男女の區別なく、何等性の差別なく平等に自由に研究すべきであるといふ堅い信念を持つてきました。それ故男女の共學を叫びやがては各專門學校の門戶開放をも叫ぶまでになりませう。

智識が進歩すると共に體格別といふ觀念に付いても著しく進歩を加へて來ました。歩く時にも快活に伸びやかな生活に適する樣なのが望まれます。從つて服裝も勢ひこれに適した洋裝を要求するやうになりました。洋裝は日本人にはどうかと思ふ人もあるでせうが體格が立派になつて行けば從つて着こなしも完全に出來るでせう。

その他音樂、繪畫等についても十分に味はひ樂しむ事をするやうになりました事は、非常な進歩でありませう（三輪田元道氏談）



英皇儲御一行の保津川下り

英皇儲殿下は御一行と共に去る一日午後三時半丹波龜岡町山本村の渡船場から御乘船になつて矢の如き激流を下られ嵐峽の奇勝を賞ばれた、そして午後五時嵯峨の對嵐房に無事御到着相成つた、寫眞中日章旗を打振つて居らるゝのが英皇儲殿下

探檢小說 七ッ嶋（三）

小林紫郎

二人の探檢少年は再び二の島へ舟を引返した。そして二の島を熱心に探險した。けれども井戶らしいものはなかつた。

そのうちに日が暮かゝつた。

『日も暮かゝつたし、お腹も空いたどうしよう。』

と高尾少年が言つた。すると鶴木少年が答へた。

『今日はこれで引上げて明日又やつて來ることにしようぢやないか。』

『さうしようか。その方が好さゝうだ。』

と二人は明日の成功を期して舟に乘つた舟に乘つて二の島から半町ばかり漕ぎ出したころ、二の島の海岸近くで崖でも崩れたやうな音がした。

『おや、あの音は？何だか崖が崩れでもしたやうな音だつたぢやないか』

『さうだね。』

二少年は顏見合せた。併し引返して見るにはもう時間がなかつた。

『明日のことだ。明日行つて見たら分るだらう。』

『さうだく。併しあれだけ探して樫の井戶がないところを見ると、二の島にはないのかも知れないよ。』

『どうもをかしいね。明日行つて探し出せれば好いがね。』

やがて二少年は舶を自分達の村の海岸へ漕返した。もうその時はすつかり日が暮てゐた。

『ぢや、失敬！』

『失敬。明日は七時にこゝへ來ることにして置から。』

『好し、さうしよう。』

二少年は右と左とに別れて、自分くの家へ歸つて行つた。

翌朝七時に、二少年は海岸にやつて來て、船を二の島へ漕出した。

『今日は大丈夫探し出さう。』

『きつと探し出さう。』

朝の元氣が二少年を十二分に力づけた。やがて二少年は二の島に上陸した。

『昨日の音は何の音だつたか、それから先づ調て見よう。おや、おや！』

本當に崖崩れがしてゐるぞ。そして何だか彼所に轉がつてゐるぞ。』

『さうだ。何だらう、あれは？』

と二少年は急いで驅けて行つた。行つて見ると十間ばかりの高さの崖が崩れ、崩れ落ちた土の上に石の井桁が轉がつてゐた。

『ぢや、崖のところへ井戶が埋まつてゐたと見える。』

『さうだく。』

『天祐だ。今に井戶が發見されるぞ。』

『愉快だく。』

と二少年は崖を中心として、約一時間ばかり樫の井戶を探して見た。

併し井戶を發見することは出來なかつた。

『をかしいぢやないか。井戶がない。』

『ないね。どうしたのだらう。』

二少年は發見した井桁に腰を下して嘆息を吐いてゐた。その時高尾少年の目に、崖の下に、一つの穴が發見された。

『おや、彼所に穴がある。』

『あるく。崖の下へだらう。』

『行つて見よう。』

鶴木少年もその穴を發見した。

と二少年は穴の傍らへ飛んで行つた。穴の前には二つ三つの石が轉がつてゐた。どうやら井戶の縱斷面の一部らしく思はれた。二少年は急いで穴の內部を覗いて見た。（つゞく）

おの節句

鯉幟の由來

今日は端午のお節句で勇ましい鯉幟が彼方此方の屋上に高く若葉の風に吹き流いて居ますあの鯉を金太郎の抱いて居る鯉と思ふのは間違ひださうで、あれは支那の黄河の川筋を上る鯉が、龍門の瀧の下まで行つて、激しい水勢に押しつ流されつ飛び越え跳越えして、遂に龍門の瀧を溯り得る鯉は、化して龍となると云ふ故事に基いたもので鯉が子に對する暗示教育の材料として過去には用ひられて居たのであるさうです、今日でも尚此精神を應用すれば好個の戶外教育の材料となる天空快濶の中で體を眞直にし深呼吸をして斯うした故事でも語り聞かせ、眼に鯉の雄姿を仰ぎ見させ、耳に克己忍耐の必要を說いて、子供の心に強い印象を與へるのは智能啓發の上に必ず益する處があるでせう

新造連絡船 景福丸の就航は

十八日下關發夜行便から 高麗丸は修理のため入渠

新造の關釜連絡船景福丸はウエールス殿下瀨戶內海御巡遊御召船の光榮に浴し其任務を了へたる上來る十四日釜山入港官民の主なるものを乘船せしめて數時間港の內外を巡航し十八日午後九時三十分下關發の夜行便より愈就航する筈であるが同船の高速力は姉妹船全部が就航するまでこれを出さず關釜間連絡時間は夫れまで變更を加へず現在の儘とし新羅丸などと同じく關釜間二百哩を十時間で航行の豫定である因に景福丸就航と同時に高麗丸は本月二十三日から入渠の上修理を加へることゝなつた（釜山電報）

新綠に再生する 白きベツトの人達

—平壤慈惠醫院を訪ふ—

晩春といふ感じは朝鮮ではほんの十日ばかり——迎櫻の花が散る頃の甘き悲哀を味ふ頃が所謂晩春中の醍醐味の深い一つであらう。爛熟した樣な晩春の黄ばめる夕陽に向つて病院の窓に據る憂鬱な若人の胸にも、恐ろしい蟲の牙に浸食ふて永い病床生活に我と我が身を極い拋き癒え難い病に泣く幾群かの人達にも今や新綠の若芽が芳香を漂はせて新しい再生の喜びと光明とを蘇生らす事であらう、白日に輝くポプラ若葉に包まれた平壤慈惠醫院の近況は如何にと朱塗のクラシカルな病院を訪れた

× × ×

長谷川事務官の話によると現在入院患者八十名、一日の平均外來五百五十名施療二百名で入院中十五名は旅原、沙里院、鎭南浦、安州其他地方の人が入院患者の大部を占めてゐる入院外來を通じて一番多い病は內科である。傳染病は目下五名でチブスとヂフテリアであるが是から卿に注意が必要だ昨年四月から本年三月末迄の普通患者は入院一萬四千五百四十四名外來十三萬四千百五十三名計十五萬八千六百九十七名施療患者は入院七千百三十一名外來九萬八千五百八十七名計十萬五千七百十八名普通施療患者總じて二十六萬四千四百十五人の病人が出來たわけで大正九年度よりも約二萬人の增加を示してゐる。凡て病人は心や目に慰安を與へる事が一番大切なので傳染室、婦人科、皮膚科の壁、天井、床板等の大修繕を行ひ普通病室は北室同じく修繕中他は新しく替えて病人の感じを傷はぬ樣に努めてゐる。小兒科待合室には玩具の數を附加し齒科には新しい器械を設置したが近く傳染室には附添人用木製の寢臺を設備する事になつてゐる。

× × × ×

初夏の風が白いカーテンに戯れると、白いベツドの人は忱ながらにそれを眺める。看護婦の純白な看護服も若葉のかげに見る時は一層けだかく思はせる。初夏の病院には輕い倦怠と再生の喜悅とがある。

× × × ×

今年の春先だつたか、ある男から騙されてモルヒネをのまされ大連から平壤のある料理屋に賣飛ばされた慘めな淪落の女がモルヒネ中毒で入院したと云ふ事をきいてから可成り長い日が經過した隣であるが例のモルヒネ中毒の女は相變らず苦しんでゐるらしい餘りにいぢらしい話に記者は病室を覗く事を止めた。

× × × ×

病院には樂々の人が呻吟してゐる。或る者はそつと人知れず死んでゆく。輝かしい五月の陽光も亡びゆく者に最期の印象を地上にとゞめてゆく。マネーの艷な人もあらうがプーアにして明日の入院費用にも困り拔いて居り而も病は未だ癒さに全治を待てゐる不幸な人達もあらう。そして樂々のおもひを秘めた病院にも夜となれば、又めいくが安息と祈禱の前に永遠の安息と秘さとを祈りたい樣な氣持ちに誘らぜられる事であらう（平壤支局一記者）

會員を八道に募る

全鮮圍碁大會開催

期日　五月十四日（第二日曜日）午前十時開催
場所　京城永樂町二丁目　共濟金融會樓上
會費　金參圓也（但し茶菓及び晩餐を呈す）
審判員　三段　紀本龍太郎氏、三段　山平壽氏

賞品
一等　金側懷中時計一個　二等　榧本寸碁盤
三等　紹羽織地一反　四等　本セル一反
五等　本セル一反　以下二十等迄呈賞

主催　京城日報社

愉快な初夏の一日

墮胎劑を飲んで死亡 女子大學卒業生

仙臺市長町二三片倉里路（二七）は知合の醫師と關係し姙娠したのを恥じて果から墮胎藥を貰ひ受けて飲み墮胎に努るべく同市土樋町の產婆新藤某の手で流產したが經過惡く一箇月餘病んで四月二十五日遂に死亡したので仙臺警察署は目下取調べ中であるが、此女の知る處となり里路は宮城縣槇谷町在の資產家の娘にして目白の女子大學を卒業後は獨身にて親兄弟の子供の教育をしてゐたものである（仙臺電報）

玄翁で撲る 平壤遊廓の活劇

平壤泉町二番地石原方雇人末次郎（二三）は一日夜遊廓に遊び平素より意恨ある旭町指物職天谷寅吉（三一）と出會ひ一言二言其不義理をなぢりたるに寅吉は憤慨し隱し持つたる玄翁を以て末次郎の頭部四ヶ所を毆打し重傷を負はせ逃亡したが同夜所轄に捕へられ目下取調べ中末次郎は全快まで約半月を要すと（平壤）

二倍の志願者 好況の商業專修學校

京城商業專修學校が今年度より從來の科目制を修了年限二ヶ年制の學年制に變更其教育程度も一般甲種商業學校同一程度に引上げ新入生募集中であつた處其應募の如きも一般が豫定人員六十名に對し志願者は約二倍半の百四十名の多數に達した同校では本規定により四月末學術、口頭試驗を行ひその內より定員だけ選拔する筈であつたが試驗の結果成績も存外良好で尚又其多くは店員又は事務員といふそれぐ職業に從事する人のみにて夜々の修學でもといふのであるから當局でも其向學心を重に試驗によつて無にする事を遺憾とし定數を超過し百十名を入學許容したが授業は目下同校は李王世子殿下お成りにつき種々準備のため五日まで休業で六日より開始すると

保證金騙取

平安北道◎川郡生れ金某（十九才）は去る三月十七日の頃より平壤に流れ來て岩町某方に寄在中廣州郡九里面岩山里金永春に對し自分は某新聞社某研究會事務員であるがお前を新聞社地方事務員に採用すると保證金三十圓を騙取し又四月十八日には大同郡龍◎面希井里龐鎬天よりも前記の手段を以て二十圓を騙取した事發覺し平壤警察署で目下取調中である（平壤）

關釜連絡船

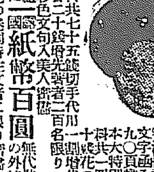
釜山發　午前六、四〇分　午後八、三〇分

五日　朝、對馬丸　夕、高麗丸
六日　朝、壹岐丸　夕、新羅丸
七日　朝、對馬丸　夕、高麗丸

多數の人妻を凌辱

犯人は十六歲の少年 一夜に三名の人妻を挑む

愛媛縣新居郡新濱町藤田久枝の三男政一（一六）は二十七日午後十一時同町山田貞吉妻しづ（こ）が入浴して歸途を待ち伏せ忍岡病院前で闇に乘じて其場に捻じ犯兇器を以て強迫の上凌辱したが尚飽き足らず同町小學校に連れ行き再び獸慾を遂げ逃走したが政一は同夜十一時同町近藤順雄留守宅及び井上政藏方に忍び入り妻女の臥所を襲つたが家人に發見されて目的を遂せず逃走した外數名の人妻を凌辱したとを其筋の知る所となつたが未だ屆出の取ぬ少年の事とて係官も目を丸くしてゐる（松山電報）

色情を描（密畫入）
▼男女樂しみ珍書
蘭燈情話　戀草紙
ほんとにうれしい男　かしい女　恥すような樣な
ならでは夜もあけぬ話の二筋　恰ら情の花を折る戀ひ語んで始め

送料共七十五錢切手代用　密畫入美人二百枚一組
廣告一紙幣百圓の外特に無代進呈
生殖器圖解全書
東京市富川町三十一　春美堂

廣告
小島盛也
右ノ者不都合ノ廉ニ依リ解雇致候間自今當組合ニ關係無之此段廣告候也
大正十一年五月一日
京城育英消費組合事務所

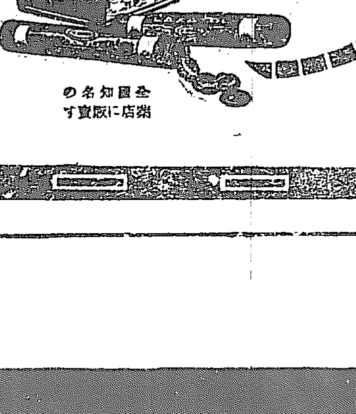
毛をはやす博士の藥
毛生へ藥フミナインは皮膚科專門大家田中醫學博士の發見せられたる我國唯一の名藥ある專門藥なればありふれた藥と違ひ禿頭病、禿頭、種々の脫毛及薄毛、皮膚病禿、かもじ禿、眉毛生へ際の薄き人

毛は生へ藥フミナイン
又は不恰好な人男女
あるべき所に毛なき人又は薄き人其他毛の不足不恰好に用ひて奇妙に毛をはやし脫け毛を止むる靈藥なり
◎定價五十錢◎九十錢◎一圓六十錢◎三圓◎五圓五十錢
全國各藥店にあり品切の節は代金を添へ左記發賣元へ御注文を乞ふ
發賣元
東京芝區田村町十八　電話芝三八三二　振替東京三一八四　東京藥院
大阪市北區松町三の六四　電話北一三七八番　振替大阪五〇一八番　東京藥院
◎詳細說明書申込次第進呈す

職業　日二圓迄
專賣特許內外品廣告　用品近男女自宅出來年中無休機具一切貸與し
製品永久確實買受◎熟練詳細說明書料進呈見本無料
特約店大募集
大阪天王寺公園前停留所北　三榮總本店

ゆび一切其外切疵、腫物火傷痔疾等の大妙藥は
ゆひきり
定價拾錢　廿錢　三拾錢　五拾錢
本舖　大阪東區瓦町難波橋通り　中井馬讓
御求めの節は馬の商標に御注意を乞ふ

シスター石鹸

ラキサトール
緩和下劑


且つ習慣性を招致せず
惡劑に副作用を有せず
服用極も容易
用量頗る僅少
實なる下劑なり
便秘症に內服し奏効確
一般便秘症特に常習性
說明書無代進呈
全國知名の藥店に販賣す
發賣元　株式會社　塩野義商店　大阪道修町

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一三〇八番
酒井一郎

入院隨意
京城南山町二丁目六番地（天滿宮ヨリ西ニ五軒ル角）
片山內科醫院
電話一九五一番
片山信夫

金牌受領

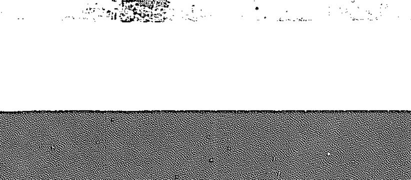
本舖　三宅堂

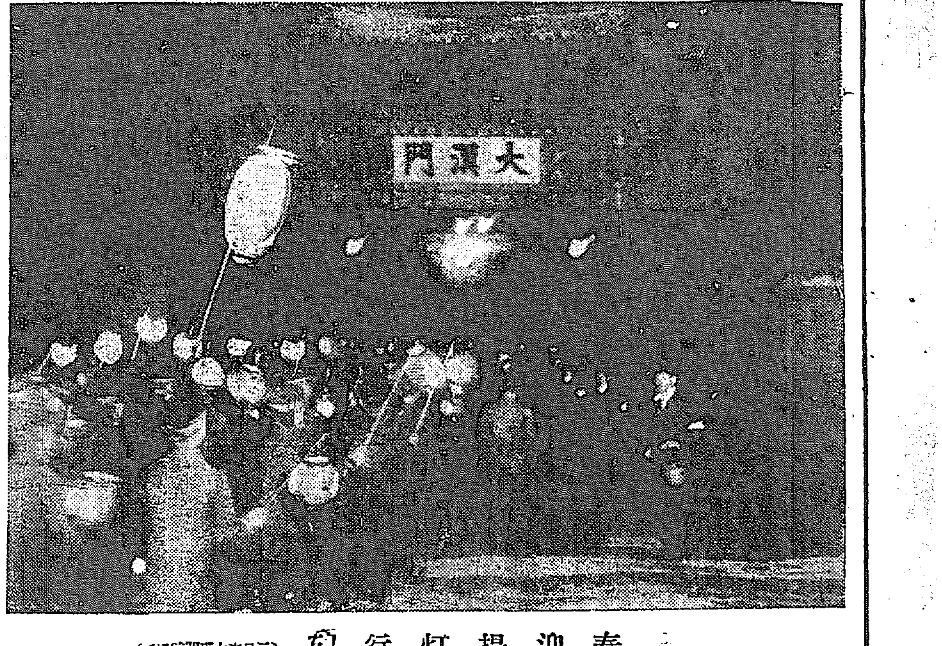
本火酒値下ゲ廣告
一、清酒大樽壹樽ニ付　一金六圓下ゲ
一、同瓶詰一函ニ付　一金參圓下ゲ
一、同小賣壹升ニ付　一金拾五錢下ゲ
但し五月一日改正ノ增稅金壹樽ニ付一金壹圓參拾五錢ハ申不受候
右ノ通リ値下ゲ實行仕候間御承知相成度候
京城酒商組合

株式會社第一銀行京城支店
資本金　五千萬圓
積立金　參千百五十萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
電話番號　長一〇一番　長二〇一番（營業用）　二五八一番（來客用）
振替貯金京城一二番
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

府立　仁川病院
仁川山手町
電話　事務用一六番　病室一〇二四番

色を白くし生目を細かに肌をなめらかにする
眞正芳香
ウグヒスヌカ
天下之御用達
安心堂
京城府本町四
特約販賣御希望の方は御申越下さい

防火ポンプ
熊平製

全鮮各官廳組合等へ納入セルモノ千二百臺以上ニ達ス以テ其ノ眞價ヲ知ルニ足リマス
京城本町
株式會社　熊平商店



奉迎提灯行列（三日夜大漢門前にて）

元田鐵相 高橋首相と激論す
閣臣の諭旨免官に關する憲法上の見解を起草し遠からず所見を披瀝せん

【東京支社特電】非改造派の元田鐵相は二日の閣議に於いて專ら現下の政情を中心とする時局對策論を力說し高橋首相と激論をなしたるが三日の閣議も前日の續行なれば元田氏は當然登閣辭職せんものと期待し豫て閣臣の諭旨免官に關する憲法上の見解を起草し之を懷にして閣議に臨み更に首相の態度案外緩和され居れるを以て敢て憲法論をなすの要なく退出せる由なり右は憲法上閣臣は總理大臣たると各省國務大臣たるとを問はず國務大臣たる地位は平等なり從つて首相の他の閣臣に對する信任不信任より其地位を動かし得るが如きは出來得るものにあらずとの意味を認めたるものなりとの事なるが何れ遠からず改造問題討議され諭旨免官說有力となるが如き場合は氏は堂々所見を披瀝すべしと傳へらる

反對か贊成か 園公の改造態度
山本悌次郎氏假令首相より勸誘あるも入閣せずと言明す

改造と西園寺公との關係に就て西公は改造に反對なりとか或は異議ありと言ふ者あるも高橋首相は西園寺公より『君の手で一つ行つて貰ひたい』と話し公は改造の必要を說き已に辭して改造に就ては公は充分之れを諒として居れり又愿く今回改造に取掛るに際しては度々人を派して公に其の已むべからざるを申入れあるを以て今日公は改造に反對がましきことを言ふ際は無しとのことなり又改造派としても首相を助くべきやと此問題に當りたるは最初は岡崎横田山本の三氏なり其後山本氏は郷黨隊代議士選出の事なれば地方及び周圍の事情等に鑑み改造問題の中心を避くるに至れる結果同問題は横田、岡崎兩氏に依りて主として行はるゝ事となりたるなり尙山本悌次郎氏は此際假令首相より勸誘ありとも誤解を招く虞れあれば決して入閣せずと言明せり（東京電報）

改造か？非改造か？ 園公農相を招致す
一兩日中に急轉直下せん

西園寺公は內閣改造問題に對し岡崎、横田諸氏をはじめ悉く改造派の報告のみに接せり之に依れば內閣改造は一擧手一投足にて決する筈なりし所今回の如き大紛擾を惹起せるは彼等の報告に欺瞞なきにあらずやと深慮せる結果閣員中最も無色透明にして信頼すべき山本農相を招致し改造問題の眞相を公平に判斷する事とし三日夜農相は東京驛發列車にて興津に急行したれば一兩日中に事件は急轉直下すべし

園公『自重』

【東京電報】研究會の小笠原伯は二日西園寺公を興津に訪問し種々懇談せるが伯は公が內閣改造問題に關し如何なる意見にて又何人かに意を洩らしたる事ありやと質したるに公は『新聞に傳ふる如く暗に改造の止むなき事を仄めかしたる事絕對になく一顰一笑も自重して居る』と言明せりと

勤務演習
補充兵役の

朝鮮軍第二十師團管內大正十一年度豫後備役將校以下補充兵役の內勤務演習召集は六月二十六日より七月二十三日までの間に實施せられる事となり其階級別人員等は左の通りである

中尉及同相當官　七月三日より三週間、豫備一、後備三
少尉及同相當官　豫備の中六月二十六日より四週間の者十九名、同七月三日より三週間の者十三名、後備七月三日より三週間十七名計四十九名
准士官、豫後備共七月三日より三週間人員十三名
曹長級　十五名、軍曹級、三十五名
伍長級七十四名、上等兵同看護卒二百六十六名、一、二等卒同看護卒三百七十四名、總人員八百三十九名にしてこれを召集部隊別にすると步七七に百八十九、同七八聯隊に二百〇六、同七九に百八十名、同八〇に百四十八同八〇の正二十二名、騎二八に二十八名野砲二六に三十八名馬山重砲十名工兵二〇に十八名の割當であつて應召者は午前九時までに召集部隊へ到着する者とす

御成婚 御披露の大園遊會
總督以下一千五百餘名招待

李王世子殿下の御動靜

石造殿に御滯在中の李王世子、同妃殿下今五日の日程に承けるに午前十時三十分兩殿下石造殿御出發日出尋常小學校御着三十分同御視察の後午前十一時二十分同校御出發龍山公立校洞普通學校御着約三十分御視察の後正午同校御出發昌德宮へ成らせられ午後二時より李王並に王妃兩殿下御主催の秘苑に於ける御成婚御披露大園遊會に御臨席の筈であるが當日は李王公、同妃殿下を始め、總督其他主なる親勅任官及其族、文官、奏任官、大佐以下大尉以上の武官民間有資格者同夫人約一千五百名を御招待あらせらるゝ由

石造殿前に 蜿蜒火龍の列
兩殿下ベランダに台覽

三日の夜は八時から府內中等程度以上の男學生一千餘の提灯行列が擧行された定刻前七時半頃から蝟集する學生團は手に手に紅丸提灯を翳して太祖前大廣場は忽ちにして人の山、火の海と化した定刻に至れば龍隱公園から合圖の花火が春の夜の大空で美しく炸裂して天も地も一時に輝やかになつた之れより先き石造殿二階のベランダには軍服姿の世子殿下と桃色洋裝の妃殿下とは御同列にて見え、階下玄關には御附の諸員紅丸提灯を手にして待ち受けた斯くて第一隊より順に步武堂々と大漢門を潜る、殿町に亘る行列は蜿蜒たる火龍の如く觀者に輝く光と肅々たる步調とは徐ろに心を躍らしめずには居なかつた石造殿階下に整列して各班每に高らかに提灯を振り翳して唱ふる萬歲の聲は絕えず打ち揚げらるゝ花火と相呼應して夜の靜寂を破り石造殿も爲に震ふばかりであつた兩殿下には最とも御滿足げに御會釋を給はり時々御睦じく御物語りなどなさるゝを拜した斯くて最後の第四隊までは三十分ばかりの間に隊列を捧げて靜に門から退出した

奉迎學藝會
兩殿下御台臨

日の出小學校は年々の例にて五月五日は端午學藝會が催されてゐたが今年は目下御滯城中の李王世子同妃兩殿下當日お成りの筈にて當日は午前九時より講堂に於て奉迎學藝會を開催すと

李王職手古摺る
片や出入の記者團 今村課長の挨拶から

口八丁手八丁の評ある今村李王職庶務課長の失言から端なくも出入記者團の激怒を招き醬擽ひの李王職が手古摺つて居ると云ふ近頃面白い問題がある、事は五日の園遊會に李王職出入の記者團を招待しなかつたのに基因する記者團は豫て李王職から門鑑を貰つて居た此の門鑑あるものは當日自由に會場に出入して園遊會の模樣を目擊し得る事になつて居たが何しろ今回の園遊會は王世子殿下の御結婚披露の意味から催されるもので招待の官民二千五百、徐ろに王家の御繁榮も窺はれる盛大な御趣向であるから記者團に於ても當日の御模樣は特筆大書して報道する必要あり夫れには唯遠くの方から指を咬へて眺めて居るだけでは充分職責を盡す事は出來ぬと云ふので李王職に對して『改めて記者團を招待して貰ふ譯に行くまいか』と相談に及んだ所今村庶務課長は『記者團には陪食の資格がない強て門鑑が出してあるから自由にやつて來て何でも勝手に食ふが好い』と云ふ挨拶をしたので記者團か『人を乞食扱ひにした、侮辱した』と云つて激昂したと云ふのであるがイヤ早や兎角世の中は面倒いものだ。

飛んでもない事だ
そんな覺えは更にない
と當の今村庶務課長の話

右について今村庶務課長は飛んでもない事だと前提しながら語る自分の所へは記者團から正式にそんな交涉をしに來た人すらない況んや記者團には陪食の資格がないとか勝手に何んでも食へとか云つた覺えは更にない、唯記者團以外の人から記者團が招待して貰ひたいと云ふ事を云つてゐると云ふ事を聞いたので『今更何うすることも出來ぬから記者團には招待狀の代りに徽章でも差上げやう』と云つた丈だ、今度は非常に記者團のお世話になつたから感謝こそして居れそんな馬鹿な事を云ふ筈がない然し何れにせよ斯うした誤解を招いた事は私の不德の致す所で何とも申譯がありません

九仭の功を一簣に缺くは遺憾

今村課長は言はぬと云ふのに記者團はプリ〳〵怒つて居る其の間に何か行違ひがあつた事とは想はれるが何れにせよ王世子殿下御歸省以來圓滿に進行し御滯在の日數もあと四五日と云ふとき端なくも斯う面白からぬ問題が持ち上がつたと云ふ事は所謂九仭の功を一簣に缺くもので李王家の爲め甚だ遺憾に堪へぬと云ふ者が多い……何んとか圓滿解決が出來ぬものか

李王職陳謝
三原屬各社を歷訪す

李王家の御婚儀に關し李王職當局者の出入新聞記者團に對する態度が圓滑を缺き五日秘苑に於ける大園遊會に於ける出席を遠慮すべき旨記者團より上林次官宛通牒したるより李王職當局では直に庶務課三原屬を動かせて各社を歷訪せしめ手落の次第を陳謝諒解を求めたので記者團は昨日更に銀松亭に會合して態度を決する所があつた

直隷軍利あらず
混沌たる支那奉直兩軍の爭ひ
奉直兩軍長辛店に相擊つ 奉天軍良鄕に進擊す

（北京二日電）只今の急報に依れば一日午後十一時より二日午前六時に亘り長辛店と竇店橋との中間に於いて又復一大激戰行はれ直軍の形勢不利に陷り直隷軍は良鄕迄退却中奉天軍は目下追擊中なるが奉天軍は良鄕一帶を占領するに至るであらう其の戰鬪に於いて兩軍夥しき死傷あり收容に困じてゐる

列車內に移動司令部
朱家墳奉天軍駐屯地に
直軍の彈丸雨の如し

【長辛店二日發電】長辛店は二日午後から奉直兩軍激戰の焦點となつて居る奉天軍は長辛店附近列車內に司令部を設け長辛店と奉天との間の鐵道聯絡に依つて武器彈藥食糧等を輸送し且鐵路に依つて馬糧を當地に送つて居るのを見受けた司令部側の發表する所に依れば西路戰線に於ける奉天軍の勢力は騎戰第一師及び第十六師第二十七師第二十八師の各部隊を通じて戰爭開始以來の負傷者は約三百名に達して居ると而して奉天軍の戰線は長辛店から南山丘陵に展開し大砲八門を運ね機關銃と呼應して今日も盛んなる砲擊戰を續けて居る直隷軍の武力は不明であるが第十一師の二十四混成旅第十三旅等は馮玉祥氏自ら師頭に立つて軍を指揮して居る直隷軍は猛烈に攻擊を繰返し砲兵陣地の直前に當る朱家墳と稱する所に奉天軍の一部隊が駐屯して居るので直隷軍の彈丸雨下し非常に危險狀態を呈して居る

英米北京に增兵す

【北京三日發電】米國は百五十名英國は五十名夫々天津から呼寄せて增兵した日本は何等の態度をとらないが支那新聞は頻りに日本を中傷して居る

戰況視察の英副領事 頓死す

【北京三日電報】長辛店方面の戰況視察に赴いた英國副領事フッショー氏は死んだ死因に就ては判明しない

肺を病んだ 竹內中將拳銃自殺
斯くの如き手段を採つたのは全く病苦に堪へぬからと遺書

【靜岡發電】目下肺を病み靜岡市葵區に病臥中の退役陸軍中將竹內正策氏は三日午前八時臥床の寢具を洗つた後口そゝぎの水を看護婦に持ち去らせた後で床から起出で庭に飛び下り自分の手で突然六連發のピストルを口にふくみ急所を貫き卽死を遂げたお祖父さんが倒れたよと庭に下りたちて遊んで居つた孫が看護婦に知らせたので看護婦が急いで驅付けて見ると寢衣を着た儘芝生に打倒れて居た手のつけやうも無かつた中將の座敷の寢床の傍に認めた遺書には『自分が今度の如き非常手段を採つたのは全く病苦に堪へぬからである餘命幾ばくもないから自ら命を斷つ庭に下りたのは死後座敷を汚さぬ爲めなりお宜しく後を弔つて呉れ最後に皆さん左樣なら、七十二翁孤山』と記してあつた

嫁に貰ふと欺いて 酌婦に賣り飛ばす
關係者本町署に檢擧さる

府內冷洞三一番地無職朴某（四二）、小門町八三番地無職賣召史（五〇）は本年陰曆正月八日頃賣召史方で田舍娘を誘拐して酌婦又は娼妓に賣飛ばして一儲けせんと企て西四軒町梅月樓侯數孫召史（四〇）洪鍾殷（三二）外二名と謀し合せ朴某は大邱に赴き城町五番地飲食店金性姿方に宿泊滯在し自分は京城の鐵路で雜貨商を營み相當の財產家であるが三年前妻を失へる爲嫁を搜しに來たと媒介方を頼み幸町一三番地郭方に寄宿せる張月順（三〇）

安東縣に 强盜現る
和尚を縛し金品を强奪

【安東縣特電】四日拂曉安東縣鐵道沿線山城鎭寺に三名組の强盜闖入し住職佛僧和尚を縛り上げ金品多數を强奪し何れにか逃亡したるを急報に依り安東縣警察署支那公安局及び守備隊の手にて八方を包圍し三名とも逮捕し目下安東縣警察署にて取調べ中なるが何れも支那人にて馬賊にあらぬ普通の强盜なりと因に佛寺和尚は輕傷を負ふた

黃金町に鮮男子の屍體

三日午前四時頃府內黃金町五ノ二四九番地林某（五十歲位）の鮮人が黃金町永樂町前に死せるを同家族後方通行人が發見本町署に屆け出た處檢屍の後行路病者として府廳に引渡したが原因はモルヒネ中毒症に罹つたと判明した

糞桶を無料で配付せん

京城府衞生課では衞生上便所の設備改善をなさしむべく過般來各戶に之が勵行をなしたるが所謂細民階級は如何ともなし難き事情もあるので本年度豫算を以て無料にて五斗入の糞桶を給與せんと目下其筋と交涉中である今回の分は七百個で之は一個一石の容積であるから二つに切斷し都合一千四百個を此際給與することとし各警察署及び町洞總代に依賴して被給者調査中であるが尙引續き完全を期して居る便所の設備と共に緊急なるは糞桶であるが之も何とか考慮して至極低廉に供給しやうと計畫中であるが然るに近來不景氣の影響で貨物の移入が少く從つて空箱を手に入れることが困難で少からず苦心して居る

勸察加の漁夫 四十二名生存

【小樽發電】昨年冬露領勸察加に取殘された四十二名の邦人漁民は無事生存して居る事が判つた

十二指腸蟲患者新治療發見

【フイジー、スヷア二日發電】當地の衞生官は炭素テトラクロライドを用ひて一萬二千名以上の十二指腸蟲病患者を見事に治療した右の試驗で同患者の九割は唯一回の投藥で治癒した

府內各署の不逞漢狩り

四日午前五時を期し府內各署では駐在所と協力して宿屋下宿屋料理屋飲食店及不逞漢の潜伏せる疑ひある個所に一齊臨檢を試みたる結果鐵路一名外十二名を連行取調べの結果一名は東廳分に付したるのみで他署では獲物は皆無であつたと

詐欺漢徘徊す

咸鏡南道安邊郡文山面梧山里鄭逢煥方寄宿者崔延模（二七）は本年一月初旬頃達恢の印章を僞造して玉京電職設立の借用證書を作成し自分は同人の使であると詐稱し元山府館洞三二番地白南基より現金百圓を詐取した外數個所で詐欺を働きたること發覺し目下其筋で犯人搜索中の處府內樂園洞一六三番地宿屋中島傳方に立寄りたること判明し府內各署犯手配り中

死人に博士號を贈らん

【東京支局特電】慶應義塾大學醫學部にては五月一日の教授會にて去る二月死亡せる朝鮮濟州島慈惠醫院長藤總平氏に對し醫學博士の學位を授與するに決定し文部省當局と交涉中なるが死亡せる人に對して學位を贈る事は我國にては前例なき事なり

軌道を橫切つて

三日午後六時頃電車一一五號が南大門通三丁目の二四番地先を進行中竹添町三の二一番地李助婆（六〇）が軌道を橫切らんとして電車に跳ね飛ばされ擦過傷を負ふた

武橋町の小火

武橋町五番地紙商張永錫方より三日午後九時十分頃發火し直ちに消止めたが原因は煙突掃除の不完全よりと判明した

今般病氣療養付醫師ノ言ニ依リ爾今絕對ニ禁酒仕候ニ付此段謹告候也
忠淸南道洪城郡廣川 忠興釀造株式會社 取締役 高橋茂市

貴金屬商運動會

京城貴金屬商工組合では來る七日奬忠壇に於て大運動會を開催する筈であるが競技番組二十其の中には市內マラソンがあるので非常な前景氣である此の外餘興として藝妓、相撲などがあると云ふから當日は定めて賑ふ事であらう

運動界

高商庭球部全勝す

京城高商庭球部は三日午後四時より京城俱樂部コートにて學士會と試合し全勝した

高商　學士會
×川澤　一〇　湯淺
×矢島　一〇　神田
×野川　〇六　古澤
×阿部　〇一　武藤
×柳井　七五　湯山

尙高商軍は愈々猛練習開始に付き對抗試合を歡迎する由

演藝

京阪大歌舞伎
浪花座に上演

兎角大物だと言へば圓物ばかりの京城に浪花座の後藤卓三氏は物足りぬ思ひをしてゐた折柄目下橫濱で上演好評を博してゐる中村幹尾、市川團之助、市川九藏等外五十餘名の一座と手打ちが出來て來る十日頃入城することに決つた、興行は約一週間で府內好劇家の希望で『河內山』『玄治店』『夜討曾我』『紅葉狩』等を押入すると言へば定めし盛況を呈するであらう

幹部 中村幹尾

映寫幕

喜樂館　五日より特別興行實寫『東京帝國ホテル大火實況』純喜劇『女は鬼門』五卷滑稽活劇『怪潜航艇』四卷『假名手本忠臣藏』十卷大序より引揚迄十二段百十八場全通し特に日活本社より特派せられた竹本若太夫出語り

春は樂しや野に山に
灘の生粹酒
ハクツル
攜げて散步せん
御宴會、御遊散用に恰好なる新案洋盃付瓢形壜詰有之候

灘御影 釀造元 嘉納合名會社

鴨綠江節 定價一冊金三十錢郵稅二錢
本年正月改訂して歌詞四十節
安東縣二番通三丁目四番地
鴨綠江節研究所

內科一般 午後往診
龍山錦町 長谷川內科醫院
醫學士 長谷川與一郎
松村病院跡 電話五〇四番

五月五日より 端午の節句
喜樂館特別大興行
日活京都撮影所專屬俳優總合同
竹田出雲翁大傑作千古不朽の名劇
かなてほんちうしんぐら
假名手本忠臣藏
大序鶴ヶ岡より仇討兩國引揚迄
百四十八場全通し最長十卷

（役割）

大星由良之助	尾上松之助	坂本謙次郎
鹽屋判官	中村扇太郎	森琴之助
桃井若狹之助	賀川延一郎	市波照太郎
足利直義	市川鬼久丸	早稻田寶洲
おかる	片岡長正	春海砂頂子
大星力彌	片岡市太郎	明石紅波
顏世御前	片岡松燕	千島秋月
藥師寺次郎右衛門	尾上多五郎	太谷泉
原郷右衛門	市川諒美之助	小石凉花
與市兵衛	市川駒梅	里見和雄
小浪	片岡長正	春波綠子
奴關助	尾上松三郎	竹內紅花
高野師直	市川諒美之助	前田吞洲

淨瑠璃出語り鳴物雛入にて御覽に供す
特に日活會社より派遣されたる
竹本若戶太夫出語
サクラビール後援
サクラビール後援
米國パラマウント會社トーマスエッチインス氏監督
チールスレー氏ドリスリー孃出演
純喜劇 女は鬼門 全五卷
マックセンネット トライアングルキーストン會社大傑作
喜活劇 怪潜艇 全四卷
本年四月十六日午後三時
東京帝國ホテル大火の實況
當興行に限り
入場料 大人階上金八拾錢 大人階下金六拾錢 軍人小人各等半額
勝手乍ら從來發行の普通招待券は御斷り申上候
日活直營 喜樂館 電話本局五九七番

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第二九四席

飯井彌五郎の死骸は早々取片附けと云ふ事になり、猪飼諸を召上げられ舎弟大藏は領分追放と云ふ御沙汰、大藏は泣ッ面に蜂で、兄貴は殺され食祿は取上げられ、遂々上州高崎を追放され、仕方なしに先づ兄の死骸だけは菩提寺へ葬つて貰ひ、三日の間に大藏に於ては立退く、時に島、猪川の二人が『全く自分等より事が起つたものなれば、我々共御供を致して立退き、遺恨重なる樋口をば……』大『申す迄もない、兄の敵は十郎左衛門であるから此の大藏が討つて見せる、併し今は先方が用心厳重であるから討つ譯にならん』と大藏に於ては兩名の弟子を連れ上州高崎を後にして一時は何處へ行つたか行方知れず、お話變つて樋口先生は上々の首尾で一時と云つた處が分銅の端が一寸當つただけであるから、重い傷ではない、數々の拝領物があつて七日の間御城内へ滞在致し、ざんざめかして馬庭へ立歸り、山名八幡へ奉納物なぞして樋口先生初め要あき、十

印人神天 京城南大門通二丁目 (丁子屋前) 若宮染工場 京城魚市場内 電話二八五七番 專門

太郎、門弟一同大喜び、評判も一層高く相成りました、然る處茲に計らざる椿事が出來致しました、名人も暗夜の礫は防ぎ難いといふ譬への通り、幾ら劍客でも英雄でも不意を喰つては叶ひません、此の馬庭村に變な者が一軒ある、主人を權兵衛と云ふ長く馬庭村に居ります、夫婦揃つて別に職人を使ふといふ程でもなく女房が手傳ひをする、此の權兵衛といふ人が至つて滑稽人で村の者にも可愛がられ、名主利右衛門を初め樋口先生なども大層目を掛て居ります、平常は餘り込むといふ事はないが繁盛など〻云ふ時には一概に忙しくなる、丁度八月十五日八幡の祭禮といふので、村内の若い衆が朝から權兵衛の所へ詰掛けて居ります、相憎女房が加減が悪いので寝て居つた、仍て權兵衛が一人で仕事を引受て居るから其の忙しい事飯を食ふ間もない位、彼是十五六人待つてゐるが片田舎で手傳ひを雇ふ事が出來ません

松の葉 トキワ師製 明治屋 發賣元

○『オイ權兵衛さん俺ァ昨日も無駄をして今日も朝から來てるんだが、モウ今に正午だぜ、まだ餘程待つのか』權『そんなに忙さん急くもんぢやアない、今日中には形が附く……』○『オイ、オイ今日が祭禮の當日ぢやアねえか明日ぢやアねえぜ、[illegible]つ待つんだ』權『あと十三でお前さんの數だ、余りお前の方が悪いや祭禮の日になつて來るから込むので、おまけに家の女房が一昨日から寝て終つたんで、朝飯もまだ食はねえ位だ』○『それやア大變だ、手間でも雇へば宜いに』權『早くさうすれば宜かつたんだが、こんなに忙しかァなからうと思つて……』と話ながらセツセと仕事をして居る處へ年頃二十三四、目のギヨロツとした人物、短いものを一本差して、脚絆を穿いて菅笠を入口へ置き 男『エー少々御免下さいまし』權『ヘエ何だね』男『少々物を伺ひたう存じます』權『今此の通り忙しいから、外で聞いてお貰ひ申したい』男『お忙しい中で恐れ入りますが此

味なおもひを包んだモナカ 召せば差しの氣がとける 明治町木村屋(電二八七〇)

の馬庭村の重五郎親分のお宅は何の邊でございませうか』權『重五郎親分かね』男『ヘエ』權『アノ親分は去年の三月少し面倒の事が起つて江戸へ行つて今ではモウ江戸にも居ないと云ふ事だ』男『ヘエ其ァ大變だ、折角親分の所を的にして來たのでございますが其の親分が居なくつては仕方がございません、どうでございませう、お宅では大變忙しいやうですが、私元もは髪結で心得違ひをして暫らく信州の方へ行つて居りまして夫から又此方へ出て參りましたので、どうでせうかお手傳ひを致しませうか』權『夫は有難う存じます、やれますならやつてお貰ひ申したいの』男『ヘエ畏まりました』仍て此の男が村の者の髪を結と仕事が上手で第一早い、權兵衛が一ッ結ふ中に三ッ四ッ結上げる、サア終には村の者が此の男にばかり頼むと云ふ始末、權兵衛も感心して 權『お前さん恐ろしい旨いね』男『イエ旨くはございませんけれども以前やつた商賣でございますから、やつて見ると出來ない事はありません』

紹介

カテイ石鹸宣傳賣出 賢明の營業振と優良の製品とを以て聞えたるクラブ白粉本店中山太陽堂特製のカテイ石鹸は同店の英人技師が四十餘年の經驗を傾倒して調製せる日本で初めての世界的純良石鹸で前のアレぬ石鹸として近來非常なる人氣を博しつゝあるが、今回當地方に於て五月一日より三十日間品質優良宣傳賣出しを舉行し右期間中賣出し參加商店にてカテイ石鹸を買ひたる者には特に景品としてクラブ御勝一個無代進呈する由

人參王支 京城本町壹丁目 電話 一四八〇番 一八七〇番 津村兄弟商會

將棋新手合【五】

於滿洲齋陽佐田匠作氏宅

角落 △七段 溝呂木光治(東京) ▲三段 佐田匠作(瀋陽)

▲持駒 佐田氏 桂桂歩二

(圖は前號指了迄の局面)

[illegible] △二五飛 ▲四六角 △六五歩 ▲三七桂 △二九飛ナル ▲七五銀 △同金 ▲同歩 △六六銀 ▲同金 △同歩 ▲同玉 △六五歩 ▲同玉 △六四歩 ▲六六玉 △六五金 ▲六七玉 △六六銀 ▲六八玉 (以下次號)

五月六日

(舊暦四月十日) ▲土曜日 ▲甲戌 ▲八白 ▲暗劍丑寅 ▲先勝 ▲胃宿 ▲執 ▲立夏(午後四時五十三分)

▼八白▲如何焦慮つても効果なく油斷なり難き日遠方への旅行は見合せ

▼九紫▲引込思案の生じ易き日大に元氣を出して働けば存外利得がある

▼一白▲人の言に從つて進退する時は不測の禍ひを招く世話事一切禁物

▼二黒▲無事に過ぎて懸合抜けする日常の事は妨げなきも新事は見合せ

▼三碧▲內にも外にも縺れ多く油斷できぬ日難しい取引は見合するが利

▼四緑▲氣ばかり急いでも物事捗り難く輕擧大破れを來す小兒衛生注意

▼五黄▲概して順調の日なれども午後は諸事手控へて利嘴口論を戒む

▼六白▲諸事期待に背かず至極順調に運ぶべく進むほど大利を占める日

▼七赤▲運氣盛大の日何事にも遂巡はず進取的行動に出で〻吉待人來る

急性慢性トキメで賣れる處方の妙

責任製劑 りん病ニ キツトきく 十日藥

主効 急性慢性淋病、消渇、膀胱加答兒、尿道加答兒、摂護腺炎、睾丸炎、痳毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏効

定價 五日分金貳圓 十日分金參圓五拾錢 慢性病用金五圓 送料十二錢 海外四十五錢

大阪東區淡路町三丁目 本舗 隈田春日堂大藥房 振替大阪四壹七三 電話本局三三九二

全國到る所の藥店にあり

釜山府辨天町壹丁目 大黒南海堂
特約 京城本町四丁目 木村眞三郎
平壤大和町 林田文店
大元町壹丁目 町田田春堂

月經不通を快く通じ 月經不順を快く調へ 月經困難を快く治す 月經の滞を通じ月經不順に伴ふ子宮血の道、便秘、氣鬱逆上等を治癒す、又持藥とせば惡血を下し月經異動、子宮病を治す

本舗 丹平商會

最上醬油 龍 味もにほひも 德用も 日本一 釀造元仁川港 日本醬油株式會社

公認 京城府黄金町三丁目 生徒募集 八學無試驗學則送呈 詳語教授及校外生有 京城自動車學校 重輛手技手販賣員養成毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習場最低廉必ず甲種免許證を取らしむる組織あり

姉妹校 東京市本所區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校 卒業生は鮮内は勿論内地にも就職大成を指導す

一家一門の祝福!!!

中將湯のお蔭で授けられた第二の國民!!

婦人靈藥 中將湯

さつき日和の爽快かな氣分を味ふ、端午の節句となりました。小兒の幸先を祝ひます、幟や鯉は、大空に高く吹き流され、座敷には武者人形のかず〱を飾り立て〻、祝福いたします歡びは、男の兒を持たぬ方り、到底味ふ事の出來ぬ快感です。此歡びを享けられたのは、中將湯のお影であります。中將湯を飲まぬ中は、いろ〱の婦人病を起す、下りものがして、女の務めさへ滿足に盡す事が出來ず、常に家庭の平和を欠くばかりか姙娠をも妨げて居たのでしたが、中將湯を愛用してから、すつかりと癒つて、身体も、健やかに良人の愛は復活し、蒔かれた子種は發育して、今日の歡びとなつたのです。

主効 子宮病、血の道、腰足冷込み、白帶下、下腹痛み、ヒステリー、月經異常、逆上頭痛、不眠症、産前産後諸症、惡阻、

定價 二十錢、四十錢、一圓 二圓、三圓、五圓、拾圓

津村順天堂本店 東京市日本橋區通四丁目 電話本局六二・六三 振替東京六〇八
津村順天堂支店 大阪市東區大手前之町 電話東二五 振替大阪四五

酒界之權威 朝の花 釀造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社 京城黄金町二丁目 京城出張所 (電話本局二一九七)

京日特撰品

入學の準備は出來ましたか

中小學生用 短靴 甲 七圓五十錢 乙 六圓五十錢 送料

中學生用 ゲートル 大 二圓七十錢 中 一圓四十錢 小 一圓二十錢 送料 十五錢

學生提鞄 甲 皮ヘリ付 十二オンスズツク 三圓 乙 黒色立掛 十オンスズツク 二圓八十錢 送料 三十錢

各品特に學生用として實用本位を旨とし製作しました

合資會社 京日代理部 京城太平通 振替京城三〇〇 電話長六〇〇九番二七四八番

【東京支局特電】政友會所屬有志代議士は三日[illegible]に會合し政局[illegible]に關し[illegible]圓滿なる解決を希望し閣僚と黨幹部との諒解に努むべく委員を擧げ四日引續き協議する[illegible]たるに幹部は直に改造賛成を逡巡し[illegible]は當然幹部の辭職するもの多かるべし而して四日の會合に於ては改造入[illegible]

財界回復容易に非ず

中村殖銀理事談

久しく東上中の殖銀中村理事は三日夜歸任せしが其談に曰く

內地財界は依然として行詰まり狀態にあり月末コールは三錢迄逆せしも今は之が常態なりとして驚異を感ずるものもなく入超は依然として繼續し一昨年來破壞されし信用制度は一度失墜し金融は緊縮一方なるが信用の破壞されし今日各銀行共に出遊制の狀態にあり銀行が盛に避難せし為めに忙殺される結果資金の

爭奪激甚 を極めつゝあり殊に預金の爭奪の如き資金缺乏して全く五百萬圓の融通の如き有利なるものは到底分散集中せしむる機關なき狀態にあり殊に銀行が盛に避難せしめつゝあり前一昨年の變動が最終なるべしと更に大打擊を蒙り辛ふじて難局に際して破綻を重ねしものも遂には馬脚を現はすに至れるが下半期は更に一段の不況を現出するにあらざるか而して東京と大阪とを比較するに大阪が東京より一層不況なるは疑ひなき處にして東京は動搖の波が小さく大阪は大きく破綻非難の狀態にあり財界が斯く惡化しては徹底的手段を以て

到底回復 の見込なかるべく今や預金者は續出し金融は益々緊縮して第二次の利上問題もチラ〳〵起りつゝあり併し內地の物價勞銀は著しく下落しつゝあるも之より數等低落なる商品が續々輸入され至大の脅迫を蒙りつゝありて財界は非常に至るも回復困難なるべく觀測されつゝあり內閣動搖と財界の前途に就ては悲觀說を傳はりつゝあるも政友會が投げ出さず

高橋內閣 が存續する以上假令大藏大臣が取替らるゝとも財界には大した影響を及ぼさゞるべく今後の財界は政府方針即ち日銀の態度に支配せらるゝものと云つて可ならん

信託事業の將來

未森京城證券信託事務談

歐洲大戰は我經濟界各方面に亙つて一大變動を驚し信託事業界も股賑を極するに至つた、朝鮮は數年前の好況時代には內地の如く一般を通じて利殖に浴する事が出來たが併し信託事業にも影響されず最初京城證券信託會社の創立當時には

其前途を懸念 する者が多かつたが其業績が漸次順境に進んだのを見て一般人が信託事業の有望を認じた結果でもあらうが其後京仁間に於ける信託事業の勃興は實に注目に値する現象を呈し其態度は他業を驚愕する程であつた然るに財界の變化は忽ち投機熱を冷却せしめ地價を主とする金融の如き地株相場の不安定なるため閑散の狀態である、由來朝鮮の地株は相場が一定せぬため內地市場に於ては殆ど融通力が無いと云つてもよい從つて銀行側の信用も薄く

財界の不況時 に際して信託會社と銀行とが連絡を完うする事は中々六ケしい、斯る有樣であるから一時勃興した信託事業にも現在では經營困難を感ずるものが多い有樣である、無論信託事業を經營するものには各會社各自の特長があるが現物市場を發展せしむるために事業を金融の不圓滑を補はんとするのが目的であつて自個を本位として利益を得んとするは不可である、要は一般經濟界の發達に資する機關として

市場の股賑を 圖るにあると思ふ、證券信託事業の本領であると思ふ、當社は現物市場の機關として仲買人を介して一般市民に金融を講じてゐるが證券信託事業の本領を發揮するために直接市民と接觸するやうな方法を講じたい考へで目下研究中であるが何れにもせよ信託事業經營者は社會奉仕の意味に於て其の發展を圖る事を忘れてはならぬこの立場から朝鮮に於ける信託事業の將來は多事多忙である

運賃問題議決

商議聯合調査會

京城商業會議所に於ては既報の如く三日午後一時より運輸部商業部聯合會を開催し鐵道運賃に關する件及京仁電鐵併用問題には調査協議したる結果左の如く決定せり

一、鐵道運賃に關する件

（イ）噸扱復活 今日鐵道に於ける貨物の運輸制度は中間たる噸扱が極めて適當であるのと財界が今後益々不況に陷る傾向ある等噸扱ひの極めて必用なるに依り噸扱ひの復活を要望すること

（ロ）斤量運賃の算定法改正 現在斤量扱ひは五十斤單位にして五十斤以上一斤にても百斤分の運賃を徵收せられつゝあり目下の如く財界不況の折柄にありては殊に荷主の苦痛とする所にして商業上の發展にも大に關係あるを以て五十斤以上十斤單位とすること

（ハ）鮮滿巡遊切符の起點改正 從來東京本位なりし為め鮮滿九州中國地方の者にして東京に用事なきものは頗る不便不利を蒙り居りたるを以て下關を起點とすること

二、京仁電鐵併用問題 京仁間の電鐵併用は兩地將來の發展上其の實現を期すべく來る八日評議員會を開催して協議したる上仁川商議所と聯合協議會を開催し委員を選定して運動に著手すること

鮮銀券臺割れ

預金制度影響

朝鮮財界は內地同樣日を追ふて惡化し各方面共不況の淵に陷りつゝあるが之に伴ふて銀行の警戒は益々嚴しくなり來りたるもの、如く鮮銀券の發行高は月初め一億八十萬圓なりしが月末回收遲遲にして四日遂に一億圓を割り九千九百六十三萬餘圓となりたり久保田鮮銀支配人の語る處に依れば四月より七八月に亘り財界不況の為め金融緩和し一層減少を見るやも知れず殊に內地コールマネー吸收の爲め銀行側にとりて苦痛なるべく鮮銀のみがコールマネーを吸收し居るに非ず鮮銀として一部分を吸收せるに過ぎざるは非ざるべし國庫制度金融は四五百萬圓の預金化されつゝある譯なれば朝鮮の銀行としては相當影響あるものゝ如し

入超五千萬圓

四月中外國貿易

【東京電報】大藏省調査に依れば四月中の外國貿易は輸出一億二千九百十四萬六千圓にして輸入は一億八千五百九十五萬二千圓差引五千六百八十萬六千圓の入超なり

商議臨時評議會

京城商議にては來る八日午後三時より臨時評議會を開催し京仁電車併用及鐵道運賃に關する件に付協議する由

安取直開業期

安東取引所は五月二日よりチキ取引を開業すべきなりしが仲買人中保證金の納入を忘却せしものもあり遂に延期の已むなきに至りしが愈五月五日より開業すべしと

食料品評會委員

朝鮮食料品評會にては委員三十二名中府の各一名を除き左記八名に常任委員を委囑せり

釘本藤次郎、志岐信太郎、辻本嘉三郎、芮宗錫、韓相龍、趙鎭泰、古城龜之助、陳內茂吉

內地金利（三日）

	東京	大阪
コール 無條件	二六、〇〇	二四、〇〇
翌日物	二五、〇〇	二四、〇〇
月越	………	二六、〇〇〇
六十日物	二六、五〇	二六、〇〇〇
當通割引歩合	二七、〇〇	二五、〇〇〇

朝鮮銀行券（三日）

發行高	九九、六三六、七九三
正貨準備	三九、二五二、〇一三
限外發行	一〇、三八四、七七九

中央物產株主總會

中央物產會社にては來る十五日午前[illegible]

模範村（下）

東拓 中澤東拓事業係長談

移住民は餘綠郡當地以外二三町步乃至十町步の土地を購入し極めて集約的農法に依り經營しつゝあり從つて作付狀況の如き從來片價離斷の植方なりしもの本年より全部耕規の整頓に依る所となり肥料も大部分堆肥を應用し居れる

經濟的肥料 即ち廐、牛糞、堆肥等を使用し居れるは外來者の極めて旺んなり而して同集團地は僅に三十八戶に過ぎざるが昨年の如きも組めて小組合を作り小組織の發行に努力して居る同集團を見れば大正二年始めて移住當時は非常な窮地に土地の不良なる爲め定住不能の狀態であつたが堅長西村氏の識力に依らず

內鮮融和 の實を擧げて居る大正四年學齡當時は鮮人又非常に迫害を爲し困難者に對しては鮮人を救濟を爲し鮮人に危害を被る事なくして今日に至つた大正以上の如く發展し來れる集團地は經營の煙草收納所郵便所等も同地に設置せられて居る等珍らしき模範村である之を以て其他一班も類知し得べしと

[東拓…]して定住することとなり更に同氏は大正三年學齡の際は私財を投じて救濟したるの狀態なりしが爾來一同組織の結果今日に在りては學校組合を組織し學校を作ると共に組合組立金を爲し低利の融通を爲す迄に至つた同時に鮮人との折合は極めて圓滑にして同集團の舍館にて屢々朝鮮人と懇談會を催し事實上

株式（四日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
鮮銀	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
殖銀	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
商銀	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
東拓	寄	[illegible]		[illegible]	
鮮土	寄	[illegible]		[illegible]	
朝紡	寄	[illegible]		[illegible]	
滿毛	寄	[illegible]		[illegible]	
京電	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
電興	寄	[illegible]		[illegible]	
朝郵	寄	[illegible]		[illegible]	
殖鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
中鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
滿鐵	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
東亞	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	
京信	寄	[illegible]		[illegible]	
同新	寄	[illegible]		[illegible]	

乙の部

銘柄	前場 寄	後場 寄
安取	[illegible]	[illegible]
平信	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付 前	寄付 後	大引 前	大引 後	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
亞新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	現物	短期	日歩
甲部	二千六百十枚		仁取 逆一、〇八〇
累計	卅六千八百枚		同新 逆、三〇
乙部	百七十枚		大新 一、〇五〇
累計	六千九百九十枚		滿毛 二、〇〇〇
短期	三千二十五枚		朝紡
累計	四萬五千三百五十枚		

東京現株

銘柄	四日前場	三日後場
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	四日前場寄付	三日後場大引
大株	一二二、〇〇	一二二、九〇
同新	九一、〇〇	九一、四〇
郵船	九五、五〇	九七、〇〇
同新	三六、二〇	……
商船	四六、四〇	……
同新	……	……
鐘紡	二七七、九〇	二七八、九〇
同新	一二六、一〇	一二六、八〇
東紡	一一三、四〇	一一三、四〇

銘柄		
取新	六二、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一八、五〇	一八、五〇

大阪延取引

銘柄	四日前場大引	四日後場寄付
大株	一二一、〇〇	一一九、五〇
同新	九三、二〇	八九、五〇
郵船	九六、〇〇	九三、一〇
同新	九〇、八〇	四五、〇〇
商船	……	四六、四〇
同新	……	……
鐘紡	二七六、九〇	二八三、九〇
同新	一二六、〇〇	一二六、〇〇
東紡	一一三、四〇	一一二、〇〇

〇四 日前場

銘柄	寄付	大引
大新	九一、一〇	九一、三〇
鐘新	二七七、四〇	二七六、一〇
天取	……	……

〇四 日後場

銘柄	寄付	大引
大新	九一、一〇	九一、三〇
鐘新	二七七、四〇	二七六、一〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇三日後場 安取 先當	二八、六〇 二八、九〇	二八、一〇 二八、〇〇
〇四日前場 安取 先當	二九、一〇 二九、五〇	二九、三〇

前場商狀區々

昨政變を資られて諸株共低落したが後場內地の不動は政變に因る不安氣分も一掃され安値には弗々買進まれ一般に引戾しを見たが京取のみは仁新との關係上依然續落步調を辿るに至つた即ち京取は今週一圓二十錢安の二週二圓二十錢安仁取は四十錢高信託短期同事週間十錢高信託不變仁新は十錢安安取は短期二十錢安今週八十錢安平信四十錢安大新は短期一圓八十錢安を示し町行鐵道其他の地株は相變らず不變にて閑散なる商狀に終つた

京取依然暴落

京取は大新の不味と仁取新株に對する金融の爲め且又一般金融の逼迫から來た賣物輻輳し昨二圓方暴落したが今朝も相變らず賣物多く更に二圓方の續落を示し、に至つた即ち今週は六十八圓ドタと寄二の廻り出來申三の廻り七圓七十錢と低落更に七圓ドタと一圓二十錢安に寄り跡今週の不勢を移して六圓十錢と二圓二十錢方の暴落を示して引けたが今期の風當は二週五步乃至三週の可能性を帶び居ることゝて採算より觀れば餘り下納にあり且つマバラ筋の安買も隨分ある模樣なれば一度好轉せんか激騰するに至らんかと觀測され最早下値は乏しき故無碍に突込んで賣るのは大いに警戒の必要があると一般に解いてゐた

仁取俄然反騰

昨政變に因る賣叩ひに暴落した氣先今朝不安も晴れ突込賣筋の煎れを呼んで短期は一圓方暴騰し今週は三圓方の暴騰を示すに至つたが尙は二三圓方昂騰して保合を繰返すに至らんか

仁新利喰續出

昨後場崩れと新田筋の猛烈買ひで六十一圓ドタの高値を見せ六十圓ドタと戾りに引けた氣先今朝は一段の高値を豫想され利喰物續出し短期は六十圓八十錢高に寄つたが跡漸落六十圓ドタと同事に引け今週は六十錢高を示した何樣新田を始め其他買方大手筋が全力を集中し居れば目先尙は高値に對しては金融逼迫の折柄で一段の昂騰を呈せんかの觀あるが高値に對しては金融逼迫の折柄とて賣物を呼ぶに至らんかとも思はる

政友最高幹部會

圓滿解決申合せ

[illegible]に角三日の閣議の內容を聞きたる上にて善後策を講ずる事とし三日夜八[illegible]面白くなしと云ふ事に申合せたり

安取小康狀態

何樣仁取新に人氣が集中した爲め同株に對しては氣乘り薄閑散の模樣で短期は八圓九十錢と二十錢高に寄其後更に九圓ドタと買進まれたが結局八圓五十錢と二十錢安に引けた此場一寸好材料の出現は望み得られぬ狀態にあれば此所保合の商狀を繰返すに過ぎざるべし

大新は暴落す

全く氣迷の商狀を呈し硬軟双方共見送の姿であつたが昨政變說に因つて三十錢と昂騰したるも今朝俄然反落し一寸下値を見せたが後場短期は三圓の歡聲を入れて九十一圓八十錢と一圓五十錢安に寄り其昇更に五十錢と低落したが內閣の前途如何に依つては意外な相場を現すに至らんか而して四月中の入超は著しく減じ居るに付經濟方面より見れば多少樂觀の餘地もある

此邊大保合歟

外には支那時局の紛糾するあり紡糸も引立ず爾後生糸市場は再び海外注文の到來に活氣を帶び來れる模樣であるが帝國持荷處分の議ありて大なる期待も望めず入超の減退も見越され四圍の情勢依然混沌たる狀態にあつて株式は所得稅及配當課稅等に調稅制特別委員會に於て財從稅なる者を所に設定されんとしつゝある此の問題に未知數の者であつて具體化するに到る迄は幾多の曲折は免れざるも若し之が實現するに於ては相當大なる影響は免れ難きなど前途不安の懸念益々濃厚加ふるに內閣改造說を傳へられ東京の呆崩と共に買氣薄

京城株式現物取引市場仲買人

洪股柱仲買店

京城府明治町一丁目(四二)

電話 二八四一番 長一四四三番（市場內）二三一六番

く又値頃關係より安値突込み買は警戒せられ強弱仕手は何れも態度で腰入れ來るものもなく頗る氣乘薄不賣不買の狀態であるから立會時間も僅か一時間で玉の出具合如何によつて騰落するのであるから細りない見て角相場は財界の不振と値頃關係の板挾みとなり此邊暫く大保合を繰返するものと觀測されて居る

米棉高と紡績

大阪市場の中心勢力を爲せる紡績株の前途は樂觀すべき事情一もなく現在最も値嵩なる丈け下値擱大なりとせられ稍めて險惡の風潮を帶びた即ち財界不況に際し內地需要の激減に反比例して群築紡績の生產逐次增大せる事と日下戰亂の爲め杜絶の關係有ある對支輸出は今後支那內地の紡績業の發展に我が綿業界の恐威深刻なるべく需給關係上に大なる相違を生ぜんとしつゝある際原綿昂騰は更に綿糸を下さるの觀あり今朝の米棉高が何等反響なかつたは之れが爲である

主要株步値段

京取今週（一の廻り）六八、〇〇（三の廻り）六七、七〇 六〇 五〇 四〇 七〇〇

來週（一の廻り）六[illegible]

後場步み値段

京取今週（一の廻り）	六四九〇 五〇
來週（二の廻り）	[illegible]

米況（四日）

仁川期米 前場頭重し

昨後場陸地安に連れて先の突墜買り三十一圓六十八錢と脆ろく叩かれ引跡の㊂の買進みに七十錢と跳返し大引十八錢と手堅く締りて打止めしが引續き前場も米況の合意は再び買氣を煽れ當限より寄付

▲第一節 大阪當限四圓十錢の手堅き移りと引締り先六十五錢より七十錢と見誤り二錢の移りを捺合いたる處先大阪跡三圓九十錢と叩かれ五十四錢と手堅く引

▲第三節 當九圓三十錢中八十錢七十九錢を持合ひしかば先六十錢に始め二錢と上廻りせし機先大阪跡八十六錢の安移りに五十錢中八十錢の引

▲第四節 當出來ず中八十錢より七十九錢と不廻り小口の引物に八十錢と締まるも五十九錢の暴落を入れしかば先大阪跡五十錢に追墜されしも押目は㊂の防戰買いと日先筋の手詰めに八錢と跳返し一錢と不勢に引

▲第五節 大阪九節八十錢の反撥に當出來ず中八十錢と上寄りせしも跡七十錢と持合いに引

▲第六節 常出來ず中八十五錢八錢と手堅く先六十二錢より六錢と締り一錢と下押し頭重く大引

〇四日前場公定値

	日前場	日後場
寄付	三〇、二二	三〇、九一
止値	三〇、六一	三〇、六八
高値	三〇、八〇	三〇、九一
安値	三〇、四〇	三〇、四八

二

事に至らず解散した

▲後場公定値

	前場	後場
二節	三〇、六一	三〇、九一
三節	三〇、六五	三〇、七四
四節	三〇、四六	三〇、六二
五節	三〇、八五	三〇、六七
六節	三〇、六四	三〇、六七

取組高 先限 當限	三千五百石 二萬四千七百石 二萬二千八百石
出來高	三八四七〇〇石

後場不勢

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十錢の移りに跡安を喫し先六十八錢引公

▲第二節 當中出來ず先六十錢より三十錢と締り三十三錢と押け八錢引公

▲第三節 當中出來ず先三十錢より一錢と締り更り二十錢と叩かれて引

▲第四節 先四十二錢と上放れに始め三十錢を安値に五十錢を高値とし四十七錢引公定四十六錢

米界閑餘

米相場は段々と悪くなる一方だが何うして然うなるのか之を一面から推すと云ふのは其理由か一般に判らぬからで先づ一つは比較的低廉な米の出るに到らぬと云ふ事が其一つか[illegible]係で買物の殺へさる事三の其の玉を供給不足と云ふ鳴物に捕はれて容易に投け退かぬ事から推すと內地と違つて見先財界の不況や場付の模樣に促されて買つて見るが其の實腰の底では結局高い米を買つて賣るに難いと云ふ事等が主なる原因となつ

買方自重期

當市場が下溢つて阪地との鞘は益々縮少されて來るが果して此の形勢が永續なすか否やが問題で底入れの手輾く挾けない事から推すと內地と趣を異にする當市場としては每年の例として今後は時々朝鮮獨特の相場を出すであらうと目先の鞘關係を出すと云ふ事に到らんが安値を下廻ら事で若し此の相場が三月の安値を下すと云ふ事に到らんが安値を下結局消費地なる內地相場を度外視して農家の賣惜みや其れに伴ふ買方威力に過ぎずとすると供給地の米として…のみ重きを置難いが然し之れが單に

益々鞘縮少

相場が下溢ろ中にも阪地が次第に鞘を狹じて來る爲め買方の不利なるは勿論なるが縮少せる場合之れ又た利鞘ひの餘裕なしと云ふ實に買方としても阪地との鞘を縮少して居るも今朝は更に三百丁內外に縮少したが最早之れ以上縮少の餘地あるかドウか場付き模樣としては尙一段の縮少は免れ難き形勢なるが買方の意を強くして居る正米に一朝變じて崩れ足がつきかけたら早晩此の鞘答めは免れまい

丸ウの先限買い

中限に二萬俵石の買建を有する丸ウは昨後場より今朝にかけ先限に向つて買出を試み飽迄強氣一買を以つて相場抵抗せんとする處へ阪地安で各に賣込まれた結果多少地場も上昇成に傾ける扱合いにて益々下溢りの模樣となつて居る

內地は政變案じ

內地期米は今前場引際又もや各地共に崩れ殊に大阪は四圓一錢より三圓五十三錢と五十七丁方の瓦落に打止めたが之れは要するに政變案じを寄られたもので眼先內閣の舍行きが定まる迄は賣買双方の氣迷ひで相場の浮動は免かれ難からうが內地も正米は其割り下足に應かず値頃が値頃であり此上大したトカ落はならうと見られたが後場は又た三圓丁度の奔落を移したぶ此賣買過きの艫ひもあり却つて底入れを早めるゝであらう

誤電と紛擾

仲買組合で統一された大阪電報が今前場九節三十三圓八十九錢を移せしと爲め一旦四十錢迄跳返し大十錢と手堅く締まりしか又もや誤報で引跡取引所への入電は九十五十九錢とあり前電の誤りなる事判明するや之れを耳にしたる客筋は

京城穀物

正米現物

內地期米は政變案じの爲め昨新安值に墜落しつゝありと雖も後藤時期ガスレと先高見越しの賣惜みに各地賣物ガスレの折柄正米は東角逆行の振合ひにて平澤方面は相變らず歸薬りを移し島致院の如きは六月末同日合ひ二十九圓七十錢の手堅き持地渡の三十圓五十錢處を翳し尙其にても端數物のみにて一軍と纏まりたる賣物なしといはれ限先一層の品ガスレを氣構へつゝあるなど自然地場正米にも影響して取の如きは在來種下格物七錢七厘見當なるも神力種に八錢三厘より其れ以上を唱へられ穀良都に至つては今朝八錢五厘迄賣買行はれたり三等合格は三十圓三十錢の唱へなるも食入れ品にて三十圓五十錢以下の賣物なく殊に地搗は籾手薄に一層人氣強く賣進上玄二十九圓七十錢の高唱へに穀良都は三十圓以上を主張され鮮白の如きも三十三圓五十錢處を突跡り原料手薄の精米筋は品薄と採算上茲當座の買附に窮し居れるものゝ如く白米卸値も今朝は表面三十五圓五十錢處の持合ひ見當なりしも此實は幾分引締り模樣なり

延

大坂期米の續落移りを受けて氣味は損じ居れりと雖も各地を通じて正米現物がスレの折柄方筋より延に向て遂には受米覺悟の買注文入來れる模樣にて期米安報の反響薄く今朝は六中二十九圓七十錢

步み

	六月中限	六月末限
二九、七〇	六〇	
七〇	六五	七〇
七五	七一	六八
八〇	九三	九五
九七	七五	九三
五▲出來高	三二〇〇石	

三日午後 六月中限三〇一〇 ▲六月末限三〇一

打ち止めたり

（三日ノ）僅かに十丁安に始め三十錢を安値に七十五錢と高値に引六末は二十九圓八十錢より六十七錢を下押したるも押目買旺盛にて跡三十圓ドタと跳返し蛮割れの九十二五錢を手みつゝ大阪期米新安値に比し案外手堅く

仁川正米

定期の下溢り三十圓三四十錢處を堅く持合ひつゝあり地場正米は今朝小口三十圓一二十錢見當を唱へ口へ弗々取引行はれつゝあり

釜山正米

內地期米安の爲め人氣軟弱となり市場は三十錢安の慶南北穀良三十一圓五十五錢同神三十一圓十錢處にて當用三千叺の商內ありたり

群山正米

大豆は品薄しの爲め期米安にも拘らず保合を唱へり四日

（四日）五月末限三十圓十八錢六月中限三十錢二十八錢六月末限三十圓四十八錢

仁川期米 福 米期

東京期米

	日前場先限	日後場先限
寄付	三四、八一	三四、五六
二節	九五	四六
三節	九一	四一
四節	五三	五一
五節	三九	……
六節	四〇	……

大阪期米

	日前場	日後場
常寄	三一、九二	三一、三九
止め	三一、四〇	……
中寄	三三、一〇	三一、六五
止め	三二、六四	……
先寄	三四、一〇	三三、六八
二節	一〇	三〇
三節	〇〇	〇九
四節	一〇	一五
五節	九二	一一
六節	八六	〇〇
七節	五九	三
八節	六三	……
九節	五九	……
十節	五三	……

兵庫期米

下關期米

	日前場	日後場
寄付	三三、七三	三三、五五
止め	三三、七五	……

	日前場	日後場
常限 寄	……	……
止	止め	……
中限	……	……
先	三〇、六〇	三〇、五〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十五片米棉五十錢高

	日前場寄付	前場大引
五月限	三七、五〇	三七、五〇
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

諸興津に集る

【興津電報】政界の風雲險惡なる折柄[illegible]踵を接して興津に來る[illegible]公は今後も暫らく興津にて靜養す[illegible]

政友幹部凝議

[illegible]一團となつて市場に押寄せ組合の責任を問ひ果ては暴行にも及ばん氣勢なりしが阪下刑事の鎮撫によりて大事に至らず解散した

上海假政府員府內に潛入ず

[illegible]は衆議院議長官舍に參集し[illegible]地雜貨商院客潜（三〇）同面宣仁洞五一（三〇）外二名は一團となり上海假政府員であると稱して處女句を押し並べ泗川地方の富豪故黃甲秀に潜伏せるを探知し府內各署に手配三日發見した

[illegible]閲を奪取せるとの[illegible]する所となり[illegible]北道慶源郡邑內生れ金敬洙（三七）が先月二十五日より發病して居ることを[illegible]へが風を喰つて逃走せるが他の二名は[illegible]に潜伏せるを探知し府內各署に手配三日發見した

演藝案內

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店

大正館 櫻井町 電話八七三

當る五月四日より特選大映畫公開

◎實寫 新育自動車見物 長尺

◎喜劇 新規時直し 全二卷

▲松竹キネマ會社新作

▲悲劇 小三金五郎 全四卷

▲伊太利フェルト映畫社作品 村田郎五郎、中村太郎合同大車輪

▲レティアクアランタ孃

▲チャーレスカンポガリアニ氏共演

▲少年名優ベーテルシペテイット君

▲決死大活劇 黃金の髑髏

▲大活劇 連續第一、二、三編六卷上映

◎片々の髑髏のみを奮ひ富を積むとも死すれば哀れ一

照井寫眞 小中川小盟光 宮島保 片の活劇者石田旭花 久我寫田 殿下台覽之榮

▲陸軍中將長岡外史閣下原作 ▲帝國十九關根劇團五月樹子主演 水田飛行中尉助演

▲大活劇 悪夢 全五卷

「惡夢」は帝國飛行協會の委囑に依り松竹キネマ會社が七ケ月の日子を費して斯く完成せる國防宣傳大映畫にして悲絕の慘狀は眞に血湧き肉躍るの感ならん

▲一日、十五日、日曜祭日、晝夜二回開演

株式會社日活聯盟 **京龍館** 電話三一一番

〇〇當る四月四日より三大名畫公開

滑稽 フイツビンの風狂 全一卷

實寫 ダムの風狂 全一卷

新派 滑稽名 木香一、小松みどり、大山武一派 全二卷

新派悲劇 **親の淚** 全五卷

幸子平和や永遠に續くも思はず仲よしなる貞淑なる妻を嫌ひし爲め可憐なる子供が親の罪と無情に泣く家庭悲話

▲ロメ映畫 **女人切望** 全五卷

ボーリン、カーレー孃 ロツク、アイマース氏共演

大活劇 ▲

中に生きる人を自暴自棄に陷り社會の教化に反抗する女性が不滿と不平の光に包まれる中に市川延十郎澤村四郎五郎一派主演

荒木又右衛門 全六卷

前週よりの續きとして又右衛門は父の仇を報ぜんと苦辛惨憺伊賀越にて仇討

日活京都派特作 洋劇專門 三友俱樂部 **黃金館** 電話二六三七番

當る五月三日より第三回特別興行

〇〇實寫 新派 子供 一卷

〇〇喜劇 新調 一卷

〇〇人情劇 **女の望み** 全五卷

解說 桂旭天 石田旭花

◎東京本社より特派されし說明者◎

ユ社 映畫界に定評を得て居ます

◎斯界に定評を得て居ます

▲活劇 連續 **消ゆる短劍** 四十三、四十四編 第七回日公開

解說 生駒天冒險活劇 ポートビル、ニユー、ファッションワン、ステツブ、フジリール

一 松山浪子、富士野登久子、廣瀨初代

二 竹內まり子、最上智枝子

三 獨唱 竹內まり子

四 タンバリンダンス 松山浪子、竹內まり子、富士野登久子、廣瀨初代

オペラ 佐々紅華氏作 **カフエーの夜** 全一

ツオレ 日比谷公園の或るカフエー

◇余興 安來節 ダンス

愛浪家に告ぐ 女流浪界の大家

京山愛子嬢 々愈

當る五日より開演

浪花館

京城本町五丁目 電話五九七番 日活直營 **喜樂館**

四月十六日午後三時より端午の節句特別大興行

米國ハーバーチャールスレー氏出演

純喜劇 **女は鬼門** 五卷

世に事ない程愚鈍な男と賢明な男としい女優との愛の鬪爭を描寫せる面白き高尚な高級喜劇

トミ、三角、同盟會社大傑作 キーストン、マックセンネット氏監督 シドニーチヤップリン 大活

怪潛艇 四卷

滑稽 大活劇 發明家を裝ふ怪賊と野心漫々たる社の爭鬪は端なくも海賊潜航艇と暗鬪の大戰鬪を現出せしむ

日活京都派超越特作竹田山鶴傑作 假名手本 **忠臣藏** 自四十一段 至十八場通し

一、鶴ケ岡、本藏松切、三、喧嘩場及道行四、判官切腹五、山崎街道六、勘平切腹七、茶屋場八、小浪と九、山科閑居十、天川屋義兵衛十一、討ち入り十二、兩國引揚

特に日活會社より派遣されたる竹若戶太夫出語

當興行に限り階上金八拾錢階下金六拾錢 勝手ら從來の招待券は御斷り中上候

永樂町一丁目 商品陳列所前 **中央館** 電話三〇一四番

〇當る五月三日封切新映畫

〇實寫 自動車の製造

滑稽 無邪氣なアシプロース 一卷

〇悲劇 新派撮影

新派悲劇 **古手屋八郎兵衛** 全五卷

館は舊作の悲劇と云へば人も知る浪花節の名作

伊太利ヴェー會社作 連續活劇 **劍の舞踊** 四卷 最終

オフエリア嬢主演

舞踊家の特色せるものにして名家の舞踊を撮影したるものにあり御家庭の一投足は皆タンス家をして淚の舞踊に一嘆させずにはおかぬ傑作

新派悲劇 **光** 全五卷

原秋元合同劇

我等の一生は光を求め前途を照し給ふ一尋人の罪に當りに其の出來事を受けた日娘に照されて人々の心に光を見た時の悲しみに

明治町 電話二六〇番 **浪花館**

五日より女流浪界日本一 **京山愛子一行** 美音と美節と節調と共に浪界の女王

品質保證 時計贈呈

速ク良ク

仕立の綺麗な 品位ある仕立

京城府南大門通三丁目八ノ一

鈴木信商會

大田町本町二丁目
發賣元 辻 講之助

そこひ日

そこひ日にて永年困難の人は如何なる重病と雖服用に効能正しき良藥有り同病者は切手封入申込あれ委しく知らす

播磨町 明石鍛治町 **橫山博齊**

內科、小兒科

高木病院

七仲川町 電話七一九番

京日案內

賣地 家具月收武百圓以上和泉町附近家も地坪三五平方土地賣却す

雇入 食事付其他世話する婦人家族的の年齢四十歲前後の婦人雇入れたし可否の方は本人來宅にて南大門外電本局三一七 齋藤商店

女中 入用年齢十三四歲より十七歲まで（衣類は當店にて調製します）希望の方は本人來談あれ 京長谷川 電話二七八五番

出張 所主任 地方在住のまゝにて可 給料の點は？九州市外細岡春吉寺町 日本劇價圖取扱所

採用 看護婦及見習生 京城本町二丁目 內科小兒科 電話本局二八八〇番 山田醫院

女工 入用 二十四五歲より二十歲位まで 女子の手內職に最も適する美麗な仕事希望の方は本人來談あれ 京城南山町一丁目十六長谷川

買入 下宿屋向上等家屋買入たし但し十二間室以上 右希望者は左記へ來談あれ 京城本町四丁目 電本局二一二四番 伊賀

古本 ◎◎無比高價買入 御用命の節は刻參上御試し下さい 京城本町貳丁目 電話本局九七一番 振替九一〇 群書堂

古本 誠實買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂書店 電話三二四八番 振替三三七〇番

恩給 退隱料立替 恩給引換へ現金渡し 京城若草町一百番地 西村商會 電話本局三〇一一番

半額 自轉車中古品販賣 新品半額で賣ります 古品自轉車及び自轉車に就き 京城南大門外（電話三三五四番） トチ商會

ほね つぎ 治療 ぼねつぎ くじき うちみ 明治町一丁目 フランス教會通り 電話本局一七五番 堀

採用 年齢二十八歲以下中學卒業又は同程度の學力ある人 但し本人自筆の履歷書は來る何日迄にて本部に 京城黃金町二丁目 帝國興信所

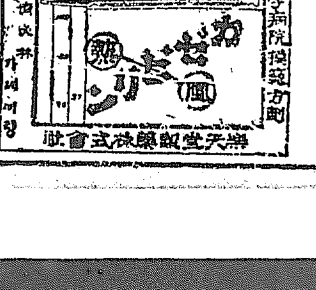
女中 雇入れたし 旭町一丁目四十番 住井

金融 年齢三十五歲より四十五歲迄 官吏公吏會社員其他銀行員に月給保證にて御融通致します 京城本町四ノ一 電話三七九二 大和屋質店

電話開通 本局三七六六番 紙函製造 大森式特許 電話開通 京城櫻井町二丁目 一二三番

花押 京城京詳 見本 品あり かき判代作 高尚優美 細字書 小石川區 東京府小日向 依頼に應ず

特別欄



夜明前【23】

室津鯨太郎
守田かずえ畫

湘南閑居（八）

少時四人は其處に立つた儘話をして居たが、誰が歩き出すともなく、松並樹の方へと松並樹の下の道を靜に歩いて居た。

『實は何です、其の祖父さんがお嬢さんを私の方へ尋ねて來ましたから、段々と是々だと話しますと、祖父さんが元園町のお邸へ行つて、嬢さんの御身分や今此方に居られる事を聞いて吃驚して歸つて來たのでした、それで僕も急に貴女をお訪ねするやうな事になりました』

と龍助は何か意味あり氣に翠子の横顏を見た、松並樹の間から斜に漏れて來る秋の午後の光があか〳〵と西洋人に見るやうな白い高い翠子の鼻を透き通るやうに映して居た。

『はあ、好うこそ』

翠子は龍助の言葉を解し得ないやうに、別に何等の感銘もなく答へるのであつた。龍助は少し翠子の傍へ

擦寄るやうにして、幾分聲を顫はせながら言つた。

『それで實は貴女に折入つてお願ひ致したい事があります、甚だぶしつけがま敷失禮の段はお許し下さい』

『あの、私にでございますか』と翠子は一寸立止まつて顧みたが、また直き歩き出して『私はもう隱遁者なんでございますが……』

『え、でもございませうか、是非貴女にお許容れを願ひたいのです、實は貴女が、何ういふ御身分の方でまた此の鎌倉へお出でになつて居る事情も少しは存じて居ります、けれども貴女は、人道の爲になる事ならば、決して辭みはなさるまいと存じて參りました』

龍助は聲に力を入れて昂然と言つた、そして翠子の顏も見やうとはせず、唯真直に行手を眺めた儘静かに歩きながら、耳だけは對手の女の口から出る一言一句も聞き逃すまいといふ風に澄ませてゐたのである。

翠子も先刻からの龍助の言葉の様子では大略は其の話の內容も察する事が出來たらしく、輕く頷いた。

『私の様な者が、多くの人間の爲に、何かお役に立ちますやうな事がございますでせうか知ら、若し假りにもそんな事がございましたならば御世話もなく、出來ます限りは致したいと存じます、けれどもそれは邸の方へお立寄を願ひまして、ゆつくり承はりましてから伺ひます』

往來で人に顏を見られるのも好まない彼女は、父の名や良人の名を餘り人に口にされるのを望まなかつた。

手打生蕎麥　うなぎ蒲燒　御手輕料理　本町二丁目　藪本店　電話九三番

で穏かに斯う言つて見た。

『いや、それだけ御存知で頂かれますれば結構でございます、では失禮ですが、一時間か三十分ばかりお邪魔を致します事をお許し下さい』

『それはもう御遠慮なくお立寄下さいまし』

それで二人は急に默つて終つた、宏壯な別邸の深山並んだ館の砂道を静かに踏んで行つた、一の鳥居を潜つた時、つい其對手のもの静かな邸の莊から出て來た、三十餘りの頭髪を別けた世帯人らしい人が、翠子の姿を見ると、一寸驚いたやうな表情をしたが直き慇懃に頭を下げて、女中と洋服姿の令嬢とを連れて、反對の方角へと行つて終つた。翠子もそれに無言のまゝ會釋したが、別に笑顏をするでもなく、極めて無關心に通り過ぎて終つた。

少し遅れて何か話しながらついて來て居たお磯とお夏とは、其時二人に追付いた。

泌尿科　梅毒科　專門　小山尿科醫院　京城黄金町二消防所横

『奥様、私共は一足お先へ失禮いたしまして宜しうございませうか』

龍を左へ折れて窓の傍らへ來た時お磯は翠子の顏色を見ながら言つた。

『さうねえ、あの西洋間の方のお掃除をして置いてね』

『はい、お西洋間ですか、はいはい』

とお磯は輕く二三度頷いてから龍助にも會釋した。

『お先きへ御免下さいまし』

お夏を連れて彼女は少し小走りに邸の方へと急いだ。

俳句（本社編輯局選）

題「草餅」

○京城　露堂
掛茶屋の柴茶に添へて草の餅
○龍山　激水
佛壇に燭またゝきて草の餅
袖提うて草餅配る隣かな
○同　容汀
草餅を好きし亡母の忌も近し
○同　小舟
午後朧む人夫泥手に草の餅
○仁川　綱白
戻りには鍋俗重し草の餅
○京城　水蔭
千切り出す妹が手並や草の餅
區長から草餅來るや駐在所
○龍山　双川
草餅の臼を覗くや鶏の群
○京城　流東
此の店の小町娘や草の餅
○仁川　絹村
蝶々も來さうな色や草の餅
○黄州　紫水
乳母尚ほ健かなり草餅の籠
草餅に指の細さよ京の客
○龍山　紫軒
托鉢に押戴きぬ草の餅
菜摘む子等餅のこと話しつゝ
○清州　鬼杭
草餅や渋茶すゝむる道茶屋
蹤洗ひ終へてつまむや草の餅

川柳（井上剣花坊選）

題「電話」

○晋州　凸四生
何番と云はないうちに話中
○鐵原　案詩郎
電話に日比云へないことを云ひ
○初音町　諾水
聲でもと用もないのに電話なり
○平北温井　ヨモギ
要らぬ菓子十錢買つて借電話
○鳥致院　吹竹
本妻は電話もろくによう掛けず
○京城　潤平
電話口舌を出してもいひところ
○地境里　香久翁
不時電話緋の長襦袢素足にて
○鳥致院　吹竹
電話口めかけ男の聲を出し
○鷹樂灣　凡哉
面白い電話向ふも二三人
○大邱　寸勝坊
宿直の電話俺が出る

天下一品　京城本町三　京染　ゑにや

川柳募集

題「乳」「給仕」　選者　井上剣花坊先生　賞金　天位壹圓　締切　五月十日　注意　各題別紙五句以內、用紙裏面、宛名京城日報社文藝係

土曜會句集

題「時鳥」（一一、四、二九）

○新兵の月に歩哨や時鳥　華
○仰げども姿は消えて時鳥　一栗
○鳴く聲を殘して行くか時鳥　匝平
○入院の夜の寂しさや時鳥
○あかつきの土手八丁を時鳥　左人
○溫泉の村の鴫方や時鳥　四仙
○時鳥火葬場に立つ夕烟
○計を告げんと夜河わたる時鳥　麥風
○あけがたに遠く漁船より時鳥　不知火
○神の森呪ひの釘や時鳥
○家出人河岸さまよふや時鳥　夕舟
○谷こえて山時鳥黄昏るゝ
○女若くして山住みを時鳥　秋峰
○時鳥教會堂の屋根高し　淺子
○かしわ摘む山の彼方や時鳥　践殿
○胸病みて寺の下宿や時鳥
○職の音遠く聞えて時鳥　盤花
○兀良哈越ゆる移民や時鳥
○時鳥闇をつらぬく　松

短歌募集

題「海」「靜」　選者　尾上柴舟先生　賞金　天位金壹圓　締切　五月十五日　注意　各題別紙五首以內、用紙裏面、宛名京城日報社文藝係

新刊紹介

根津權現裏（藤澤淸造氏著）本書は著者多年の苦心を傾けたる躰驗的力作にて貧苦病患想愛の三者を織り交ぜたる著者の血と魂の記錄なると共に貧しき人々の呻吟の代辯、病苦に闘へる者の切實なる叫喚、慾に惑る者の悶へ、望を失へるものの悽涙にも擬擬たるものがある（二圓二十錢東京京橋區南八丁堀日本圖書出版株式會社）

滿蒙全書（第四卷）本篇は滿洲及東部內蒙古に於ける工業狀態の一般を概述したるものにして即ち第一篇に於ては地方別に工業の情勢を記述し第二篇に於て稍之を詳述し第三篇に於ては以上足らぬ處を略述し本篇を以て本全書の他の部に於て示さない處を詳かにしたものである（非賣品南滿洲鐵道株式會社調查課）

▲平民（四月二十五日）五錢東京京橋區本挽町生活社
▲我等（五月）四十錢東京神田區錦町共社
▲炎之花冠（四月）五錢支那間島龍井村間島興道文庫
▲市町村雜誌（四月）二十錢東京芝區田村町共社
▲公孫樹（五月）三十錢熊本市長柄町公孫樹詩社
▲司法協會雜誌（四月）四十一錢朝鮮總督府法務局內司法協會
▲精神運動（五月）十錢愛知縣中島郡起町共社
▲佛教俱樂部（四月）十五錢東京牛込區矢來町中央佛教社
▲一路（五月）十錢兵庫縣西宮町杉山晴耕園
▲實生活（五月）四十錢東京京橋區出雲町共社
▲東洋皮革新誌（四月）三十錢大阪東區內淡路町共社
▲教育時報（四月二十五日）十八錢東京麹町區飯田町開發社
▲朝鮮警察新聞（四月十五日）一ケ月二回二十五錢京城南米倉町共社
▲朝鮮（教育制度改正記念號）本號に限り六十五錢朝鮮總督府
▲新家庭（五月）八十錢東京芝公園玄文社
▲骨董雜誌（五月）三十五錢東京牛込區橫寺町共社
▲桐連成栽培の栞（全）三十錢島根縣簸川郡杵築町永盛社
▲東亜法政新聞（四月一日）二十錢京城明治町共社
▲九州及滿鮮電氣界（四月）三十錢福岡市須崎土手町共社
▲關鷗集（四月）五十錢東京麻布區仲之町關鷗吟社
▲滿鮮之警界（四月）三十錢京城旭町共社
▲朝鮮實業俱樂部會報（四月）五十錢京城商業會議所內朝鮮實業俱樂部
▲社友（四月）十五錢京城龍山鐵道部構內社友會

寸描

▲遞信局の高級雇員連が切に『カイダ』は紳士間に造られてあるのださうだ。頗るまづい內地及滿洲方面から來た人は皆聞いてゐる是では京城否朝鮮の紳士は煙草によつて安つぽく値づけられてゐるかの如く氣の毒に感ずる（愛煙紳士）▲旭花君の去つた喜樂館は聊か寂しい氣はするが滿洲君の熱心さには大に望みを囑する今後一層理解ある説明を以て觀客に理き印象を與へたまへ（ムー、ビー、ファン）▲僕は內鮮融和のため相當の鮮婦人を娶りたし別に要求といふ樣なものはありませんが只內地人を理解して國語を解する人であつたらよいので本人の希望なら朝鮮で一生を暮してもよいと思ひまする誰か御世話下さいませんか（下ぬ判任）▲現京都本願寺（東派）法主大谷光演伯が愛孃故政子姫を追懷の爲め編輯出版された『幻影の花』を御婦人に限り御貸し致します御希望の方は住所とお名前を本欄まで（オノ生）▲連絡船ボーイの不親切に就ての一旅人の意見には小生も同感だ再度なら言ひ遣ひなら當局に嘆願すると嘆しい（三等客）

◎同業者の驚異‖稀有の大投物!!
●本セル大廉賣　大巾一反‖タッタ九圓　特上十三圓
●四季兩用本セル袴　別誂仕立　本拾番一具九圓　特上十三圓
純國産の本セルです　綿セルでないキズ物　ローズ物尺にあらず
本セル地は頗るサラリとして着心地よく堅くして皺にならず洗つて褪色せぬが特色で純毛本セル袴は丈夫で高尚優美なれば常用及儀式用として必要缺く可からざる和服用品であります本品は原産地某大會社の倉庫處分品で染め替へやキズ物でない總數三千反を當店で引受けて前記の如く同業者の驚く突飛の大安價で大廉賣するのでありますが品切の節は不向返金交換隨意
極めて優秀で現代式新流行の色合柄行を具備せる單衣に袴用に持つて來いの逸品で卅圓以上の絹セルに比して遜色のない者であります。縞になつたり色の焼けたりボケルセルの様な國産の本セルであります。全々の縞織たら三五圓で十分縫があります本セルとして斯の如き大廉價は原價にも足らぬ破格たれば御買物であります、ハカキにて御註文次第代金引換にて發送する（能部店員數名派遣）（方人に限る）
東京市日本橋區蠣殼町二ノ四　三ツ井呉服店整理部

內科　眼科　小兒科　本田病院　院長　本田建義
京城黄金町三丁目永樂町通り
附屬　京城肛門病特疾療院（入院隨意）

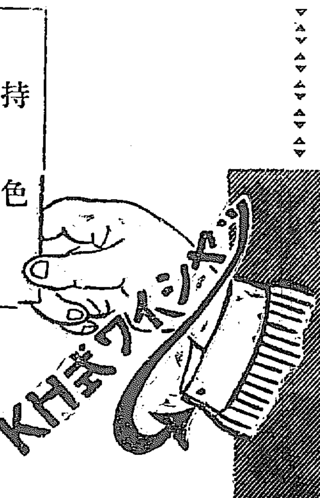
北滿材安價提供
板材六分。八分、一寸二分板　挽角及原木　各地多數持合
山口洋行支店
▲出張所　大連　長春

日、英、米、佛、墺、英領印度、加奈陀、濠州　各國專賣特許
特許インキ製造販賣（粉末　水液　固形）
日本特許インキ株式會社代理店
仁川仲町　合資會社　川崎商店

胃腸の藥　タラコン
此タラコンは村井弦齋先生實驗の賜にして東京帝大教授共成分を研究し兩者相俟て効驗神の如く名聲天下を風靡す藥より一般普通の賣藥に非ず敢て患家の試用を俟つ所以なり●藥價散藥散劑各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓●送料十二錢海外四十五錢
東京小石川下富坂町廿番地
本舖　無量壽藥園（電話小石川二九五六番　振替東京二〇〇二一番）

資本金　六百五拾萬圓
積立金　百八拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目　電話本局六〇一・四一八番　振替口座京城八一〇番
同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番　電話龍山五五〇番　振替口座京城一八二番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

ワイシャツ界の革新!
特許出願中　一五五一六九號
KH式ワイシャツ發賣記念景品付賣出し



持色
一カウスのハメハズシが自由です
一カウスの取替が付いて居ます
一洗濯が簡便に出來ます
一美觀を持續致します
一耐久力は他の數倍です
一活動家の福音です
一旅行には最も便利です
夏向新柄ネクタイ、夏物肌衣シャツ、靴下等洋裝附屬品各種新荷品澤山到着致居候

價格
A號　四圓三十錢
B號　六圓二十錢
C號　八圓五十錢
△絹地、ポイル地、絹生地等澤山持合有之候間別誂御註文ニ應ズ可ク候

賣出方法
▲總數　二百ダース限
▲期間　自大正十一年五月五日　至同　年五月三十日
▲景品種目　金側時計、觀劇券、旅行鞄、十八金カウス釦、手布、絹シャツ外數百點空籤ナシ
▲抽籤法　KH式ワイシャツ一枚御買上毎ニ景品付中央館活動寫眞觀覽券一枚進呈　大正十一年六月一日午後六時活動御觀覽中休憩時間ニ各位御立合ノ上抽籤
▲當籤發表　京城日報、朝鮮新聞、朝鮮毎日新聞、朝鮮警察新聞紙上
▲引替期間　大正十一年六月二日ヨリ同月三十日マデ（地方ハ無料送付）
（地方ヨリノ御註文ニハ活動觀覽券ニ代ヘ證憑無料ノ上景品券付ヲ以テ迅速發送仕ル可ク候）

大和屋シャツ　赤帽印ネクタイ　特約店
京城府本町二丁目（明治町通り）
富屋洋品店
電話本局二二六九番　工場龍山二六九番　振替京城一七一番

五月三十日迄……クラブ洗粉本店主催の下に
お顏のアレぬ　カテイ石鹸　品質優良　宣傳賣出し
京城、仁川、元山、開城、新幕、平壌、鎮南浦、新義州、安東、一帶の參加店に於て

カテイ石鹸御買上の方に
クラブ歯磨　無代進呈
クラブ洗粉クラブ白粉本店謹製の
お顏のアレぬカテイ石鹸一個お買上の方には特に景品として
有名な　クラブ歯磨一個宛　漏なく無代進呈
宣傳賣出しに參加御希望の販賣店各位は此際本店又は代理店へ御申込被下度候
お化粧の順序　カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブゼリー　クラブ白粉　牡丹はけ　水はけ　ぬれタオル　クラブ頬紅　クラブ粉白粉　美人